

取扱説明書

うすまきオート播種機

HK-505



当製品を安全に、また正しくお使いいただくために必ず本取扱説明書をお読みください。誤った使いかたをすると、事故を引き起こすおそれがあります。お読みになった後も必ず製品に近接して保存してください。

うすまきオート播種機HK-505を お買い上げいただき、ありがとうございます。

はじめに

- この取扱説明書はうすまきオート播種機HK-505の取扱方法と使用上の注意事項について記載してあります。ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みのうえ、正しくお取扱いいただき、最良の状態でご使用ください。
- お読みになったあとも必ず製品に近接して保存してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡しください。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合、速やかに当社にご注文ください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容および写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。
- ご不明なことやお気付のことがございましたら、お買い上げいただきましたお店、またはお近くの特約店・販売店・農協にご相談ください。
- ▲** 印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので、必ずお守りください。

▲ 警告

その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。

▲ 注意

その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

- この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント「安全に作業をするために」を記載してあります。使用前に必ずお読みください。

目

次

1. 安全に作業をするために.....	3 ~ 6
2. 安全銘板の貼り付け位置.....	7
3. 本製品の使用目的について.....	7
4. 各部の名称.....	8
5. 仕様.....	8
6. 組立要領.....	9 ~ 14
7. 運転及び操作.....	15 ~ 22
8. 土入れ作業.....	23 ~ 25
9. 手入れ及び保管上の注意.....	26
10. 故障の診断と処置.....	27 ~ 28
11. パーツリスト.....	29 ~ 49

1. 安全に作業をするために

ここに記載されている注意項目を守らないと、
死亡を含む傷害や事故、機械の破損が生じるおそれがあります。

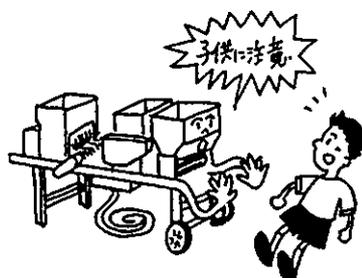
▲ 警告

子供を近づけない

子供には充分注意し、近づけないようにしてください。

【守らないと】

傷害事故を引き起こすおそれがあります。



▲ 警告

電機部品・コードを必ず点検

配線コードが他の部品に接触していないか、被覆のはがれや
接触部のゆるみがないかを毎日作業前に点検してください。

【守らないと】

ショートして、火災事故をおこすおそれがあります。



▲ 警告

2人以上で作業するときは、 お互いに合図しながら機械を始動する

【守らないと】

思わぬ事故になることがあります。



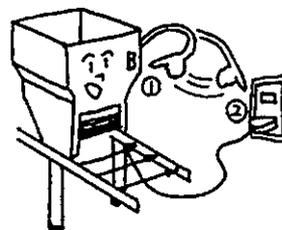
▲ 警告

点検・整備時には必ず電源を「OFF」 にし、差込みプラグを抜く

点検・整備は、必ず電源を「OFF」にし、差込みプラグを抜いて
から行ってください。

【守らないと】

思わぬ事故をおこします。



▲ 注意

使用前に取扱説明書を必ず読む

使用前に取扱説明書をよく読んで安全で正しい作業をしてください。

【守らないと】

傷害事故や機械の破損をひきおこします。



▲ 注意

こんな時は作業しない

- 過労・病気・薬物の影響、その他の理由により作業に集中できないとき。
- 酒を飲んだとき。
- 妊娠しているとき。
- 18才未満の人。



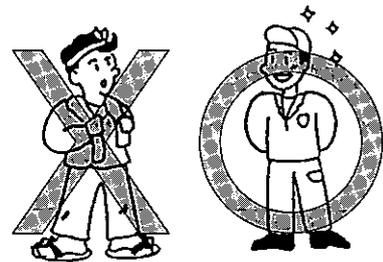
▲ 注意

作業に適した服装をする

はち巻き・首巻き・腰タオルは禁止です。
作業に適した、だぶつきの無い服装をしてください。

【守らないと】

機械に巻き込まれたりするおそれがあります。



▲ 注意

点検・整備をおこなう

機械を使う前と後には必ず点検・整備をしてください。

【守らないと】

事故・ケガ、機械の故障をまねくおそれがあります。



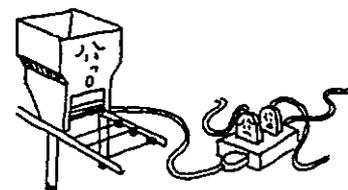
▲ 注意

電源は交流100V専用コンセントに接続する

また、タコ足配線はおやめください。

【守らないと】

火災事故の原因となります。

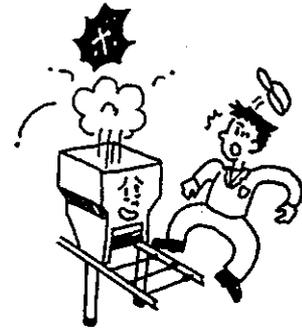


▲ 注意

作業中、停電した場合は、必ず電源スイッチをきる。

【守らないと】

通電時、急にまわりだし、思わぬ傷害事故を起こします。

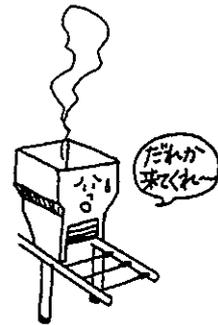


▲ 注意

作業を中断・終了した場合は、必ず電源スイッチを切る

【守らないと】

ショートして、火災の原因になることがあります。



▲ 注意

カバー類は必ず取り付ける

点検・整備などで取り外したカバー類は、必ず取り付けてください。

【守らないと】

機械に巻き込まれて、傷害事故を引き起こすおそれがあります。



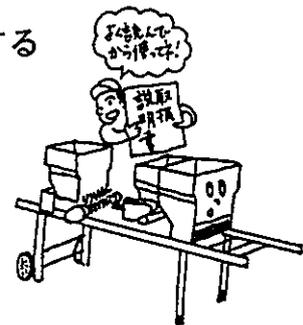
▲ 注意

機械を他人に貸すときは取扱方法を説明する

取扱方法をよく説明し、使用前に「取扱説明書」を必ず読むように指導してください。

【守らないと】

傷害事故や、機械の破損をまねくおそれがあります。



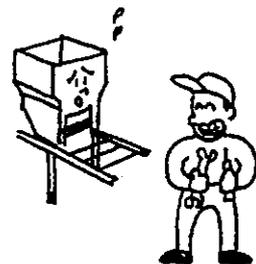
▲ 注意

機械の改造禁止

純正部品や指定以外のアタッチメントを取り付けしないでください。改造をしないでください。

【守らないと】

事故・ケガ、機械の故障をまねくおそれがあります。



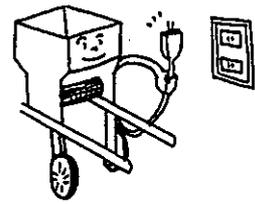
▲ 注意

後始末を忘れずに

長時間使用しないときは、差込みプラグをコンセントから抜いてください。

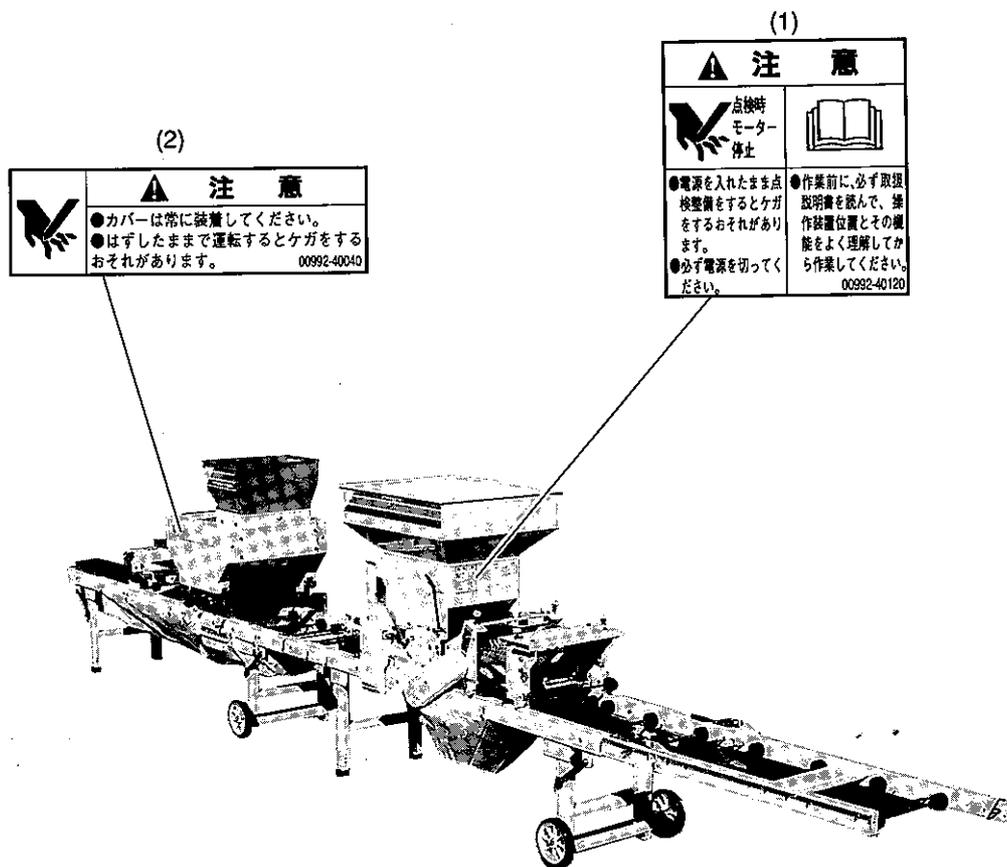
【守らないと】

火災事故や感電事故のおそれがあります。



2. 安全銘板の貼り付け位置

安全に作業していただくために安全銘板の貼り付け位置を示したものです。
安全銘板は常に汚れや破損のないように保ち、もし破損・紛失した場合は、新しいものに貼り直してください。



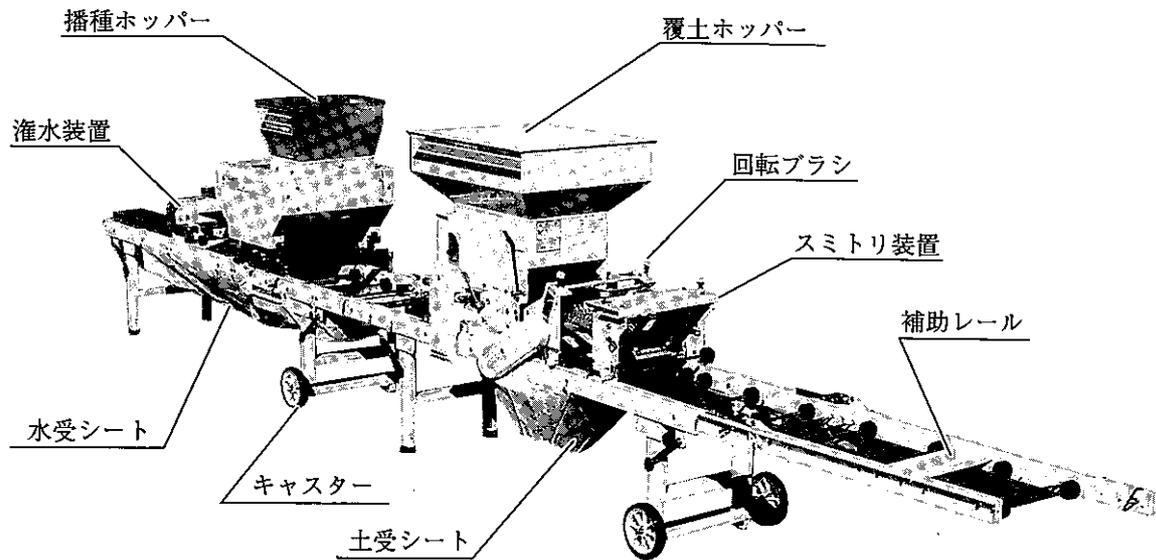
紛失または破損された場合には、当社に下記の表を参考にご注文ください。

No	部品番号	部品名称
(1)	00992-40120	注意ラベル CL-9
(2)	00992-40040	注意ラベル CL-3

3. 本製品の使用目的について

本製品は、育苗箱への土入れ・播種・覆土の作業機としてご使用ください。
使用目的以外の作業や改造などは、決してしないでください。

4. 各部の名称



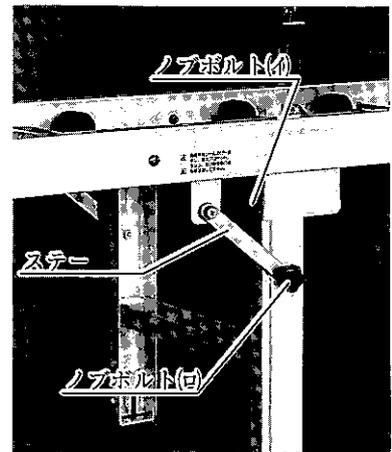
5. 仕様

型 式		HK-505
機体寸法	全長	4950mm
	全幅	635mm
	全高	1104mm
重 量		114kg
動力	播種部	40w/100vスピードコントロールモータ
	覆土・搬送	90w/100vスピードコントロールモータ
ホッパー 容 量	播種	30ℓ
	覆土	72ℓ
灌 水 量		0.8~1.7ℓ/箱
播種量の調節		スピードコントロールモータによる無段階調節
播 種 量		82~245g/箱 (125~370cc)
土 入 れ 量		2.4~4.0ℓ/箱 (15~25mm)
覆 土 量		0.5~1.5ℓ/箱 (3~9mm)
土均し方法		回転ブラシとスミ取り装置 (前, 後)
能 力		400~500箱/時

6. 組立要領

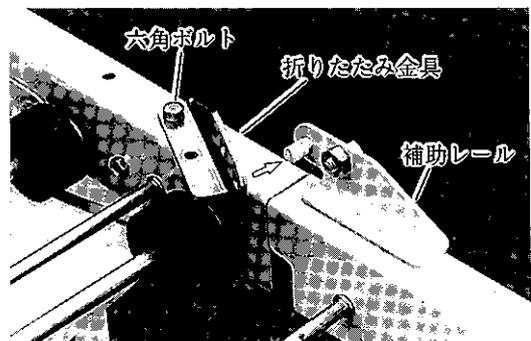
6・1 脚の組立

- (1) 本機に折りたたまれている脚を立ててバネ平座金組込六角ボルト (M6×12) にてしっかりと固定して下さい。
- (2) ノブボルト (イ) を固定し、ステーをノブボルト (ロ) にて固定して下さい。



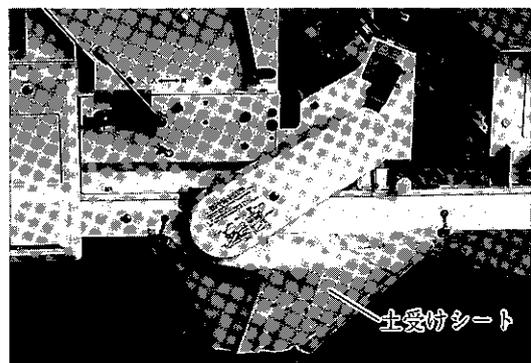
6・2 補助レールの組立

補助レールを連結し、折りたたみ金具を六角ボルトにてしっかりと固定して下さい。



6・3 土受シートの組立

土受シートに付いている穴をフックに引っ掛けて下さい。



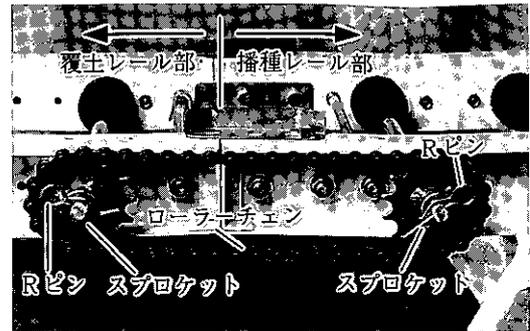
6・4 播種部レールと覆土部レールの連結

- (イ) 覆土部のレールストッパーシャフトに、連結金具のフックに引っ掛けて連結します。

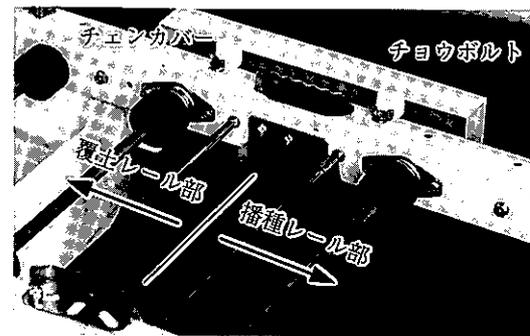
注) 播種部レールと覆土部レールの上面が同じになる様に脚先端についている高さ調節ボルトにて調節して下さい。



- (ロ) 写真の様に、スプロケット15丁及びローラーチェーンを組付けRピンを差して下さい。

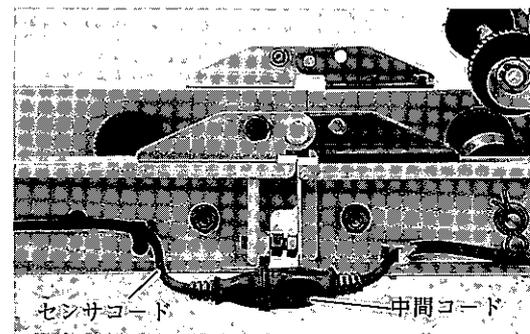


- (ハ) 危険防止の為、必ず写真の様に、チェーンカバーをチョウボルトにて組付けて下さい。

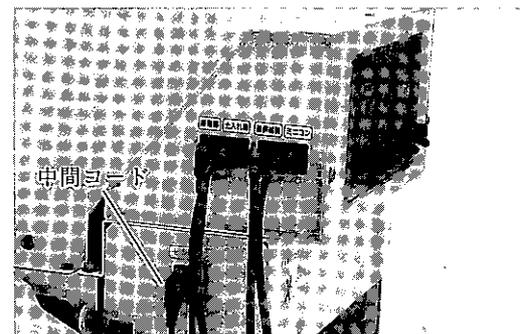


6・5 センサコードの接続

補助レールの先端にあるセンサから出ているコードプラグを駆動部コンセントより出ている中間コードと接続して下さい。



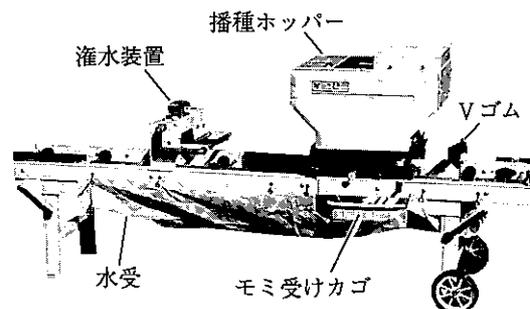
又、中間コードのプラグを駆動部コンセントのセンサの位置に差込んであるか確認して下さい。



6・6 水受けの組立

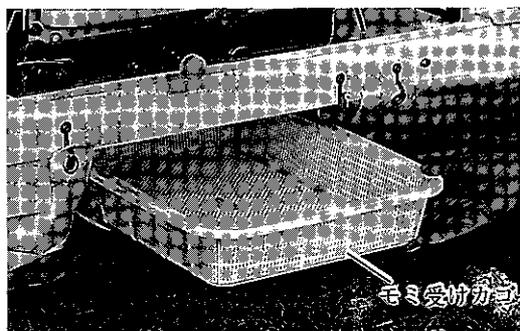
水受けに付いているハトメをフックに引っ掛けて下さい。

又、排水ホースを取り付けて下さい。



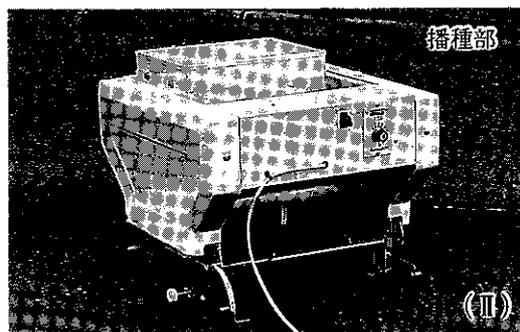
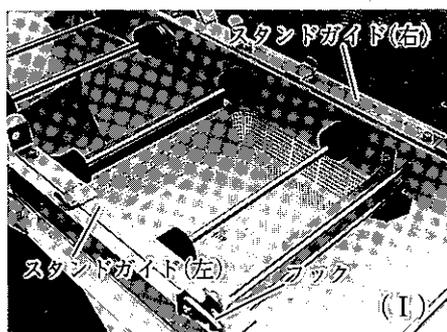
6・7 モミウケカゴの組立

播種ホッパーの下側にモミウケカゴをサイドから差込んで下さい。



6・8 播種ホッパーの組立

(イ) 写真①のスタンドガイド (右) (左) の上に、写真②の播種部を乗せて下さい。

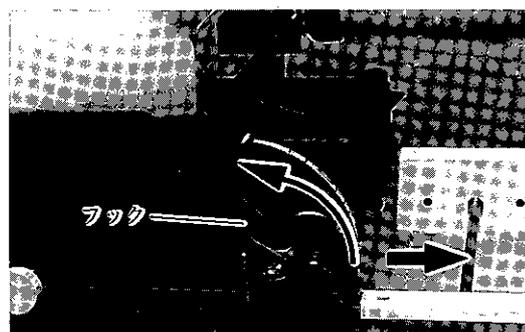
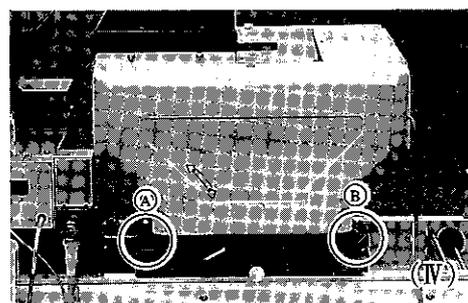


(ロ) 写真③の様にセット後、矢印の方向に播種部を押して写真④の様にセットして下さい。

この時、ピンがAの様に、フックがBのようになる様確実にセットして下さい。

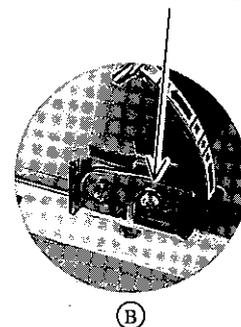
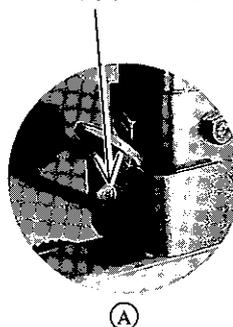
以上で播種部のセットは完了です。

(ハ) 播種部を外す場合は、下写真の様にフックを解除し、セット時と反対方向→に引っばってかレール部から取り外して下さい。



ピンが入っている

フックがかかっている



6・9 給水ホースの接続

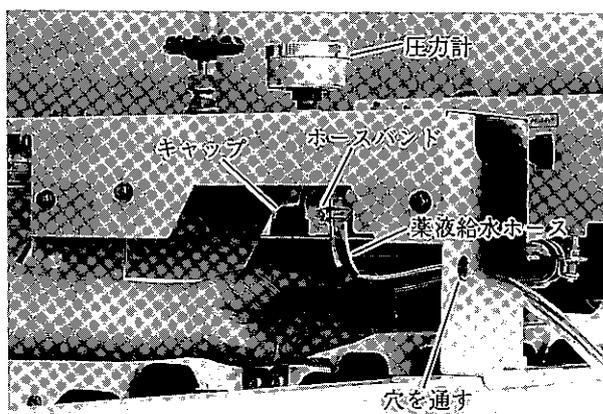
- (1) 減圧弁から出ている左側のホースノズルに水道からのビニールホースを接続して下さい。
- (2) オーバーフローした水は、右側のホースノズルより出てきますのでビニールホースを接続し水受けの中へ入れて下さい。



6・10 薬液灌水を行う時

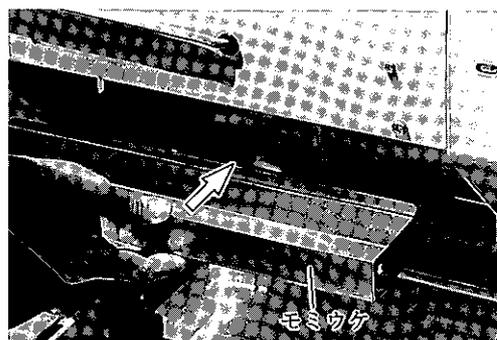
- (1) ホースノズルにかぶっているキャップを外して下さい。
- (2) ホースノズルに透明ビニールホース (φ9) を取り付けて下さい。

(注意) 薬液灌水を行わない時は、
必ずキャップをして下さい。



6・11 モミウケの組立

モミウケを写真の様にセットして下さい。

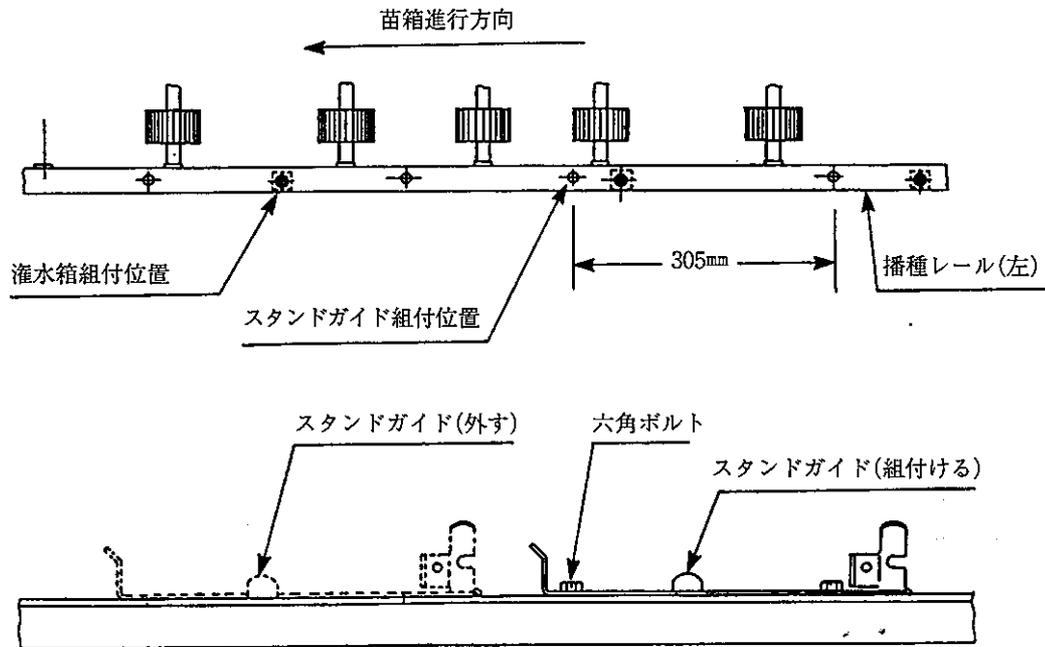


6・12 後灌水の組換え

本機は、前灌水にて、組付けられておりますが、後灌水で御使用される場合は、図及び写真の様に組換えて、使用して下さい。

(イ) スタンドガイドの組付位置

図の様に、スタンドガイド及び灌水箱を組換えて下さい。

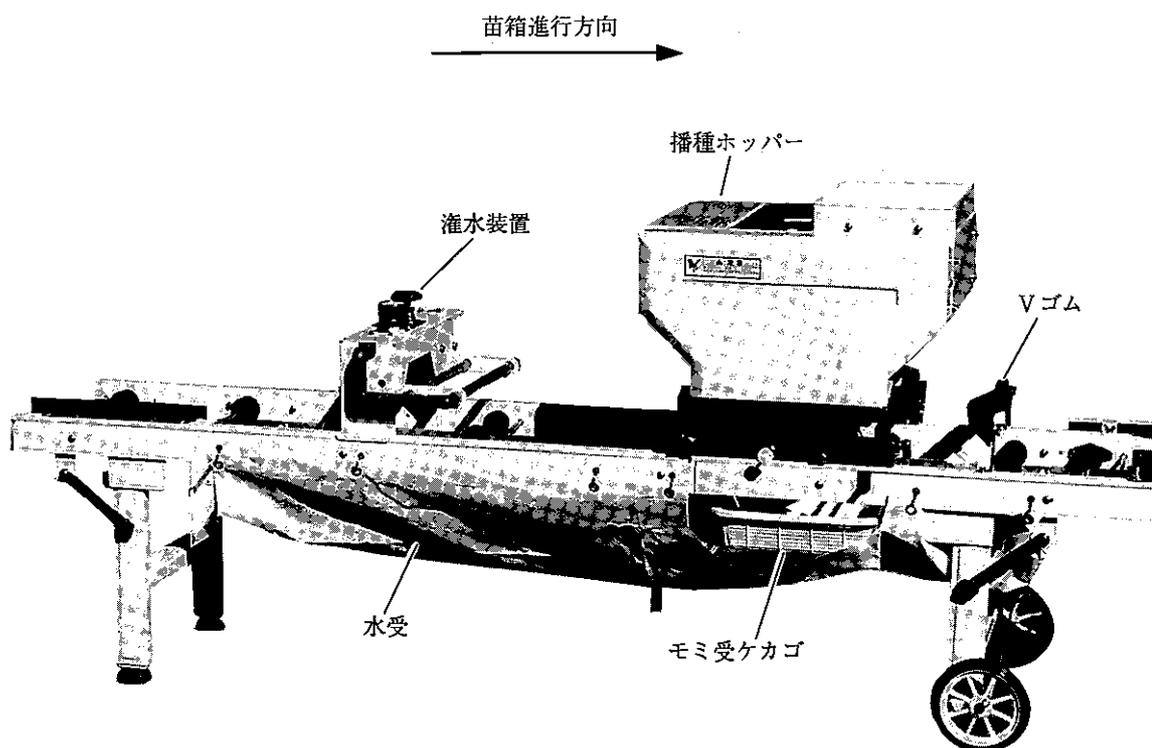


(図1)

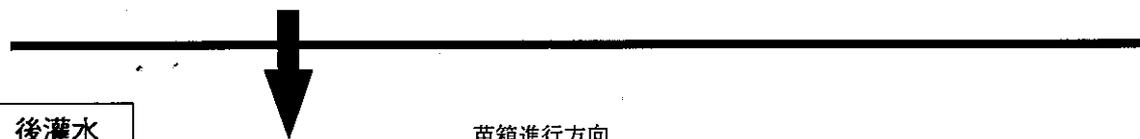
(ロ) スタンドガイド、灌水箱を組換えましたら、Vゴム、籾受けカゴ取付金具も、スタンドガイド下部に籾受け用吊り金具を組付けて下さい。

(ハ) 各部分が組付きましたら、前灌水時写真と、後灌水写真を見比べ、間違いのない事を確認しながら、ビニールホース、水受け、播種ホッパーを取付けて下さい。

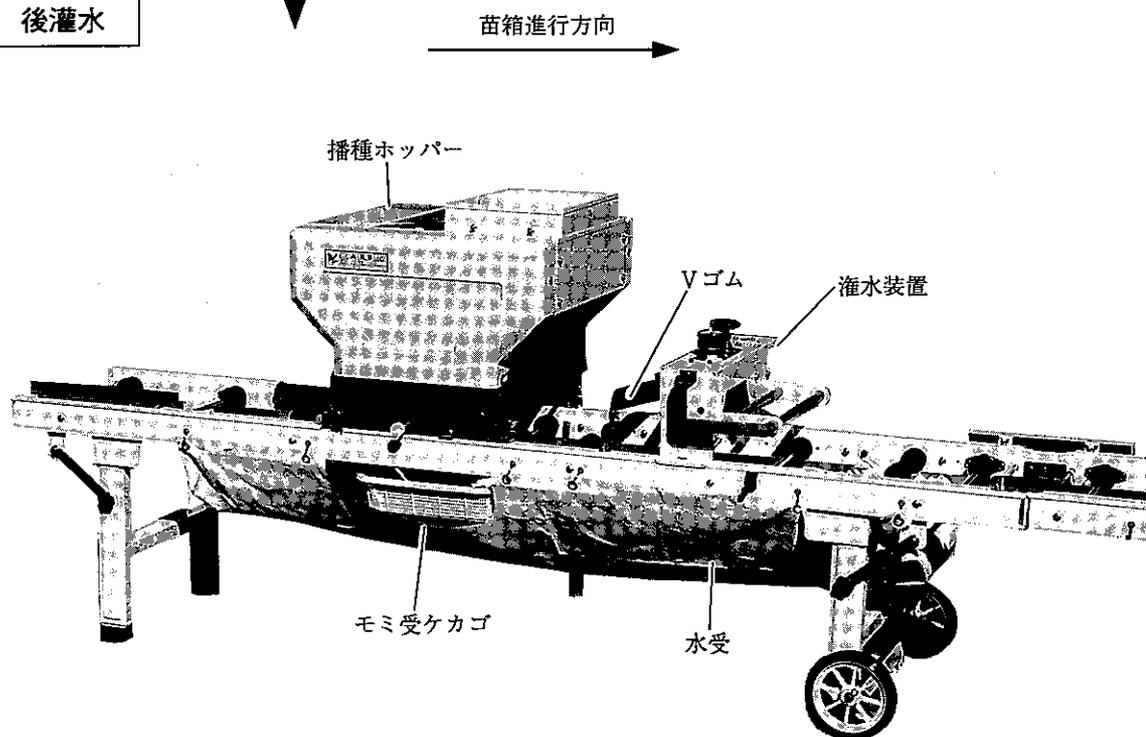
注) 播種ホッパーの組付は、本説明書(6-8)を参照して下さい。



前灌水



後灌水



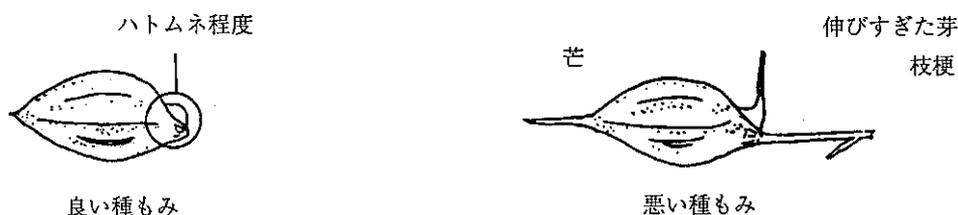
7. 運転及び操作

7・1 運転前の準備

(1) 種もみの処理

○種もみは、ゴミや、芒、枝梗を取り除き、育苗方法に従って、塩水選、消毒、浸種、芽出し、を行って下さい。尚、芒、枝梗、は、播種ムラの原因になりますので特に注意して取除いて下さい。

○種もみは、「はとむね」位に芽出しをし、芽が伸びすぎないように注意して下さい。又、手につかない程度に陰干しをして、種もみの水分を十分切ってから播種して下さい。種もみの水切りが完全でなかったり芽が伸びすぎていると「播種ムラ」の原因になりますので注意して下さい。



(2) 土の処理

○覆土に使用する土は、よく乾燥し、4mm 目のフルイを通した物を使用して下さい。

○床土に使用する土は、5mm 目のフルイを通した物を使用し、床土の水分は、片手でかく握って開けた時にかたまり、指でさわるとすぐに崩れる程度の物です。

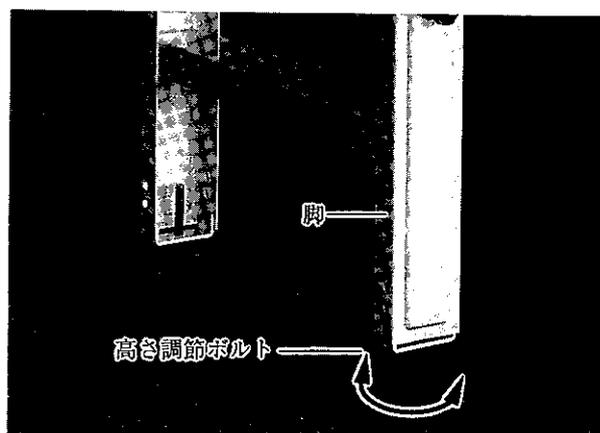
○水分の多い土は、ブリッジ（土がホッパーから出てこない事）の原因となりますので特に注意して下さい。

(3) 本機の設置

平らな場所を選び、全体が水平になるよう、スタンドの高さ調節ボルトにて、高さを調節して下さい。

(注意)

設置が悪いと箱が片寄り、播種ムラ、灌水ムラ等の原因になる場合がありますので、特に注意して下さい。



(4) 育苗箱

○育苗箱はできるだけ同じ種類の物で「ソリ」「ネジレ」のない箱を使用して下さい。

○育苗箱の種類が同じ物でない場合は、箱の高さを基準に選び分けておいて下さい。(箱の高さが異なると本機の再調整が必要です)

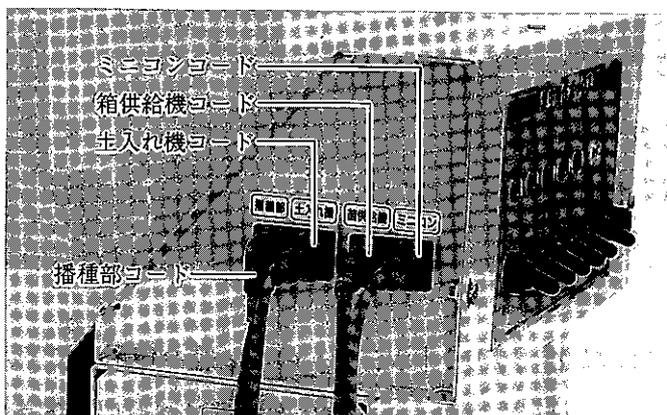
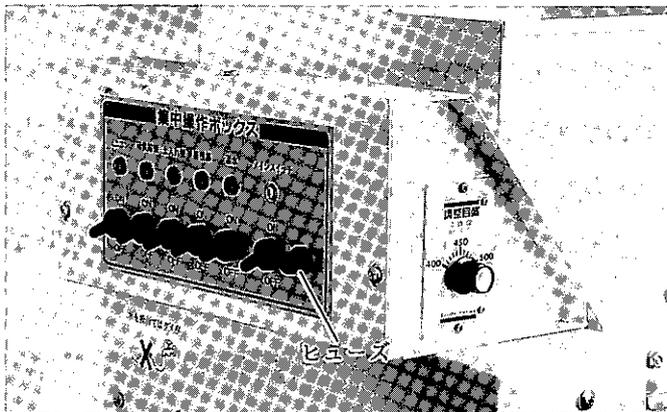
7・2 各スイッチの操作

- (1) 播種ホッパーから出ているコードプラグに中間コードを接続後、集中操作ボックスの左側にあるコンセント「播種部」の所に差し込んで下さい。
- (2) モーターベースから出ているコードプラグを100Vの電源に差し込んで下さい。以上で準備は終わりです。

それでは各スイッチの操作をしてみましょう。

- (3) 「メインスイッチ」を「ON」にして下さい。本機の搬送ローラーが回ります。
- (4) 「灌水」のスイッチを「ON」にして下さい。電磁弁が作動し、水が流れます。
- (5) 「播種部」のスイッチを「ON」にして下さい。播種ホッパーが動きます。その時、播種ホッパーに付いているスイッチを「ON」にして下さい。「OFF」では動きません。
- (6) 「メインスイッチ」を「OFF」にすると、全てが止まります。
- (7) 土入れ機、箱供給機、ミニコンをセットして使用する場合は、それぞれのコンセントにコードプラグを差し込んで下さい。集中操作ボックスで操作する事が出来ます。

尚、箱供給機を使用する場合は、電源コードの長さが短いので同梱されている中間コードを使用して下さい。



7・3 箱ガイドの調節

播種ホッパーの下部にある箱ガイドは、調節ネジにて、育苗箱を中心にくるように調節して下さい。

(注意)

育苗箱が引っ掛からない様、余裕(3～5ミリ)をもって調節して下さい。



7・4 播種ホッパーの高さ調節

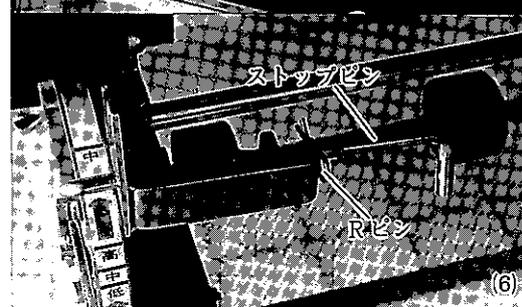
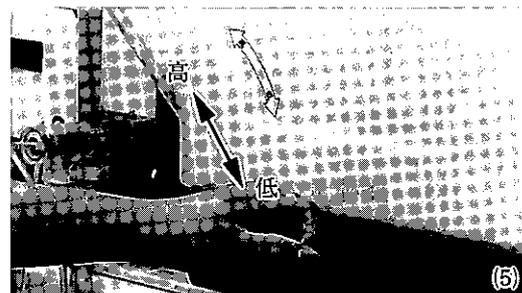
育苗箱の高さに応じてホッパーの高さを低、中、高(33ミリ、38ミリ、43ミリ)の3段階に変えられる様になっております。

(散播で使用します。)



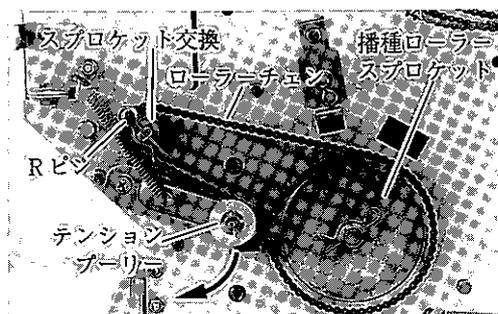
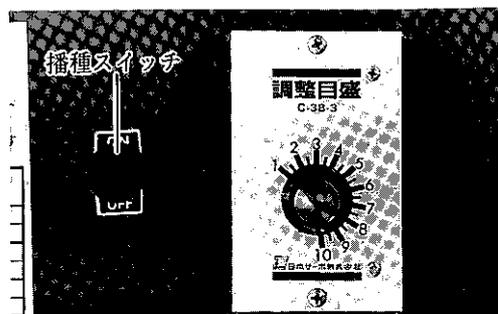
<調節方法>

- ① ストップピンを矢印の方向へ引いてロックを解除します。
- ② レバーを低～高の方向に動かして、使用する箱の高さに合わせ、セットピンをセットします。(写真4は、散播33ミリにセットした所です。)
- ③ セットをフリーにする場合は(写真6)の様セットピンを引き、半回転回してRピンを引っ掛けて下さい。(ハンドルは自由に動きます。)



7・5 播種量の調節

- (1) 播種量調節目盛は1～10迄の範囲で無段階に調節できます。
- (2) 「低速」「中速」「高速」の切換えは、ハシユカバー（右側）を外し sprocket の掛け換えにより行います。
（プラスチックローラーをつまんでテンションを解除してから交換して下さい。）



	掛け替え スプロケット	ハシユローラー スプロケット	ローラー チェーン
低速	19T	50T	91リンク
中速	27T		97リンク
高速	33T		

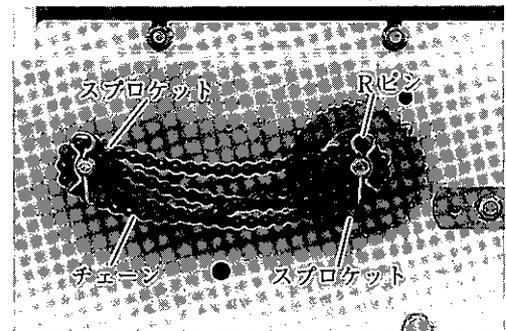
- (3) 播種量の日安を下表に示しますが種もみの品種、催芽、水切りの状態により異なりますので実測してから御使用下さい。

搬送速度500

変速比	調節目盛り	1	4	7	10	1目盛りの増減量
		低速	催芽 g	82	103	
	催芽 cc	120	155	190	215	約11cc
中速	催芽 g	116	156	175	200	約9 g
	催芽 cc	185	240	270	300	約13cc
高速	催芽 g	143	190	220	245	約11 g
	催芽 cc	220	290	330	370	約17cc

変速比	調節目盛り	1	4	7	10	1目盛りの増減量
	低速	催芽 g	102	130	150	180
催芽 cc		150	195	237	270	約13cc
中速	催芽 g	145	195	220	250	約12 g
	催芽 cc	230	300	337	375	約16cc
高速	催芽 g	180	237	275	305	約14 g
	催芽 cc	275	360	410	460	約20cc

- (4) 播種部を決定し、スプロケット、チェーンを掛けましたら、余ったスプロケットとチェーンは写真の様に収納して、紛失しない様にして下さい。
 (注チェーンが垂れ下がって回転部へのカミコミなどない様に注意して下さい。)

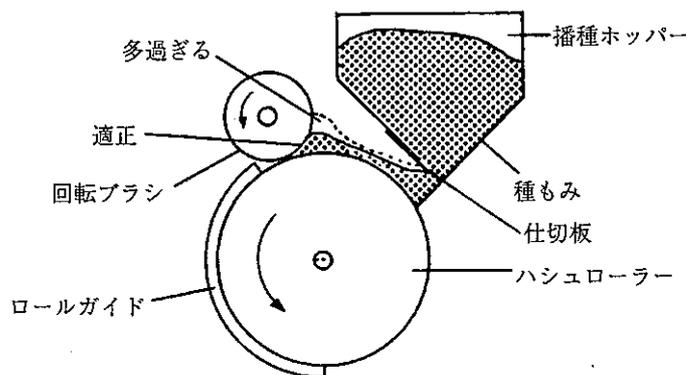


▲ 注意

- ・取り外した回転部のカバー類は、必ず取り付けてください。
 衣服が巻込まれたりして傷害事故をひきおこすおそれがあります。

7・6 播種作業

下記のように種もみがなるように調節ダイヤルにて調節して下さい。

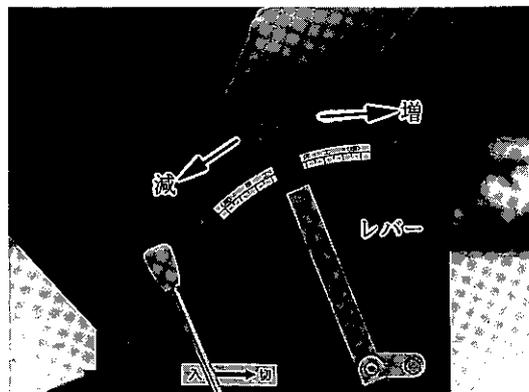


7・7 V形ゴムの調節

育苗箱の上面に軽くかかる程度に高さを調節して下さい。

7・8 覆土量の調節

- (1) 覆土量の調節はホッパーの側面にあるレバーで調節して下さい。
- (2) 粘質な土をさけ、乾いた土を使って種もみがかくれる程度に覆土します。



7・9 灌水量の調節

床土が必要とする灌水量は、床土の種類や乾燥状態により異なります。灌水量の調節が充分にされず、湿害や灌水不足を起こし出芽、生育に支障をきたすことのないよう特に次のことを注意して下さい。

(1) 灌水量の決め方

① 床土の水分状態

乾燥している土は多く灌水し、湿った土は少なく灌水します。必要以上に灌水すると湿害を生じたり、逆に灌水不足だと種もみの根上がり現象がおこります。

② 箱の種類

木箱の場合は、箱全体が水分を吸収するので灌水量をやや多めに多目にします。又、プラスチック箱は、水分が逃げにくいのでやや少な目に灌水します。

(2) 真水灌水する場合

- ① 水道のコックを全開にして、下表を参照しながら、使用する水圧に灌水装置側のバルブで調節して下さい。

搬送速度500

圧力計目盛り MP a	0.02	0.03	0.04	0.06	0.08	0.1	0.12
真水灌水量 ml/箱	690	850	970	1190	1350	1430	1500

搬送速度400

圧力計目盛り MP a	0.02	0.03	0.04	0.06	0.08	0.1	0.12
真水灌水量 ml/箱	860	1060	1210	1500	1700	1800	1900

- ② 育苗箱を1箱通し、床土入れ、均平、灌水して3分位たって水分がやや落ち着いてから水の浸透状態を確認して下さい。

7・10 薬液灌水の仕方

この灌水装置は、「リゾーブス菌」による苗立枯病の発生防止に使用するもので灌水と同時に薬剤散布が出来るようになっていきます。

- (1) 灌水量及び薬剤吸収量

搬送速度500

圧力計目盛MPa		0.02	0.03	0.04	☆0.06	0.08	0.1	0.12
薬剤灌水量ml/箱		730	890	1000	☆1220	1400	1560	1680
薬剤吸い込み量ml/箱		88	108	125	☆160	188	210	240
薬剤散布 倍率	500倍	113	92	80	62	53	47	42
	800倍	71	58	50	☆39	33	30	26
	1000倍	56	46	40	31	26	24	21
水10ℓ当りの薬剤量（g）を示す								

搬送速度400

圧力計目盛MPa		0.02	0.03	0.04	0.06	0.08	0.1	0.12
薬剤灌水量ml/箱		910	1110	1250	1525	1750	1950	2100
薬剤吸い込み量ml/箱		110	135	156	200	235	263	300
薬剤散布 倍率	500倍	90	74	64	50	42	37	34
	800倍	57	46	40	31	26	24	21
	1000倍	45	37	32	25	21	19	17
水10ℓ当りの薬剤量（g）を示す								

- (2) 消毒液の作り方（ダコニール ダコレート）

☆薬液消毒の防除基準は、一般に500～1000倍液を1箱当り500ml散布となっています。

（各地域の育苗指針、農業改良普及員の指導、薬剤の説明書などに従って下さい。）

（例）搬送速度500の時、1箱当りの適正灌水量が1220mlで、800倍のダコニール消毒液を散布する場合（☆印）

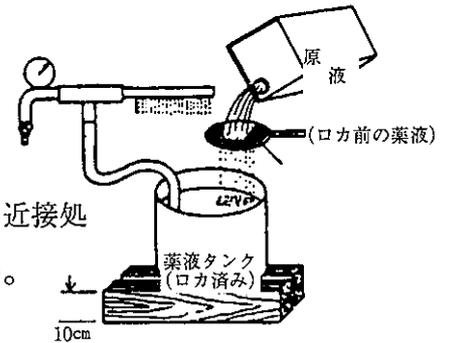
- ① バルブで水圧を0.06 MPa にセットします。
- ② 1箱当りの薬剤吸込み量は約160mlです。800倍で散布する場合、表を参照して水10ℓ当り薬剤39gの割合で調合して下さい。

③ 消毒液の必要量は、苗箱枚数×薬剤吸込量です。

100箱育苗する場合100箱×160 ml=16,000ml=16ℓ

16ℓ 消毒液が必要になります。

$$\text{必要薬剤量} = \frac{\text{必要消毒液量}(\ell)}{10\ell} \times 10\text{当りの薬剤量}(g)$$
$$\frac{16\ell}{10\ell} \times 39\ell = 62.4\text{gの薬剤が必要になります。}$$



(注意)① ダコニール、ダコレートとタチガレンの同時施用、近接処

理は薬害を生じるおそれがありますのでさけて下さい。

② 薬剤タンクは地上より10cm位上げて下さい。

③ 薬剤が沈んでしまわないようときどき攪拌して下さい。

④ 吸水用ビニールホースの先端に付いているフィルターが詰まると薬剤吸収量が減少します。ときどき確認し詰まっていたら掃除して下さい。

⑤ 水和剤を使用するときは、原液をロカ器に通しますと、目詰まりが無く正確な散布が出来ます。

7・11 灌水する位置

(1) 灌水装置は、移動式になっておりますがもっと手前で灌水したい場合は、化粧ネジを外した手前の穴に組付けて下さい。

(2) 灌水の位置は、種もみが灌水した水に浮かない所にセットして下さい。

7・12 搬送速度の調節

本機搬送速度は、可変速モートルを使用している為、毎時400～500箱の能力を持っていますが、播種量、灌水量ともに、毎時500箱で設定されています。

又、目安であります、毎時400箱の播種量、灌水量も載せましたので、ご参照下さい。灌水メイバンも同梱してありますので必要に応じて本機におはり下さい。

(注意) 苗箱積出機をセットする場合は毎時430箱以下でご使用下さい。

〈調節方法〉

モーター上部にある「速度制御」のツマミを回して行ないます。(右に回すと速くなり、左へ回すと遅くなります。)



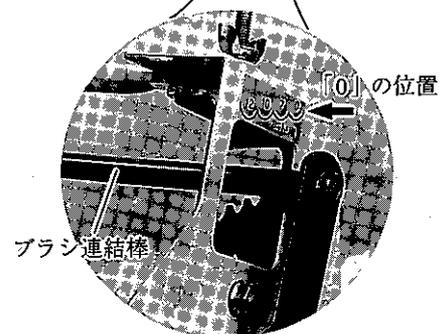
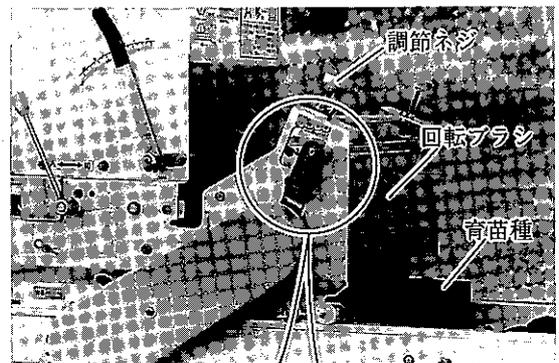
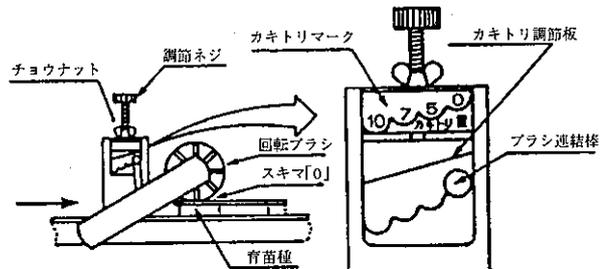
8. 土入れ作業

HK-505は、覆土ホッパーにて床土入れもできる様になっております。床土量の調節は覆土の場合と同じ要領で行って下さい。

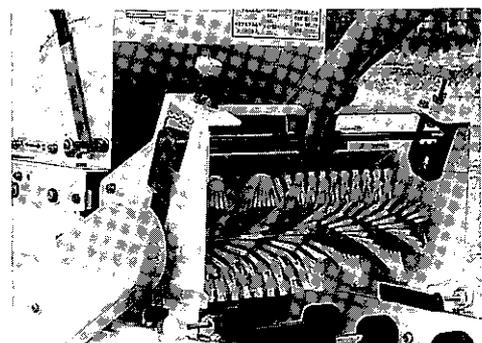
8・1 回転ブラシの調節

回転ブラシの調節は育苗箱の種類により箱の高さが異なりますので御使用する箱に合わせて下さい。

- (1) ブラシ連結棒がカキトリ調節板の「0」の位置にある事を確認して下さい。
- (2) 育苗箱の上面と回転ブラシのスキマを「0」になる様調節ネジで調節して下さい。(調節ネジ1回転で回転ブラシが「2ミリ」下がります。)



- (3) 写真の様に中央を握る感じでブラシ連結棒を移動して望みのカキトリ量に合わせて下さい。



8・2 スミ取り装置の調節

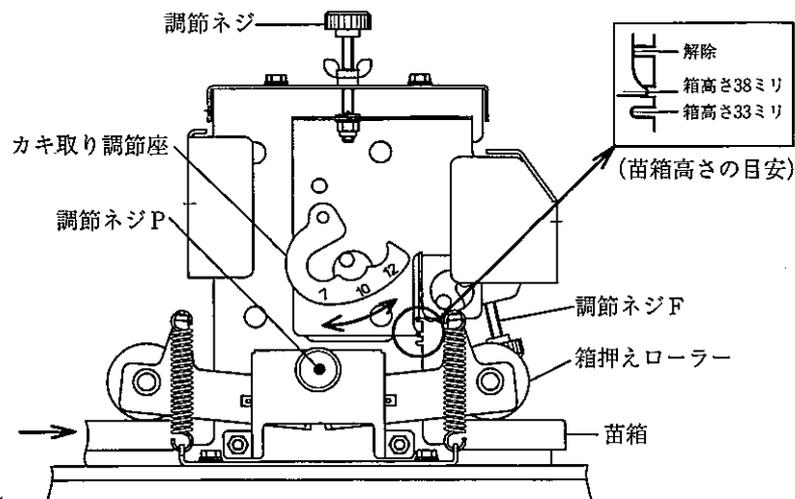
このスミ取り装置は、前後の隅をとる装置です。

出荷時の条件設定として、苗箱38ミリ、カキ取り10ミリとなっております。この条件を変更して作業する場合は、以下の要領で調節し直して下さい。

尚、必ずスミ押し板（後）の調節をした後にスミ押し（前）の調節をして下さい。

(1) 箱押えローラーの調節

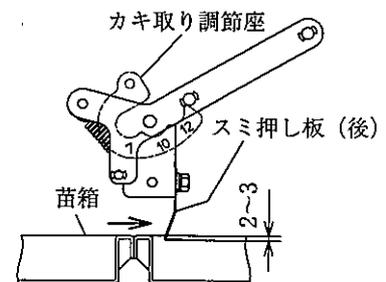
苗箱を抜いた時、押さえローラーが1～2ミリ下がる様に両サイドの調節ネジPで調節します。



(2) スミ押し板（後）の調節

(イ) 苗箱の上面より2～3ミリ下げた所にスミ押し板（後）が位置するように、上面にある調節ネジで合わせます。

(ロ) カキ取り量の調節は、カキ取り量の調節座をスライドして行います。 (7, 10, 12ミリ)

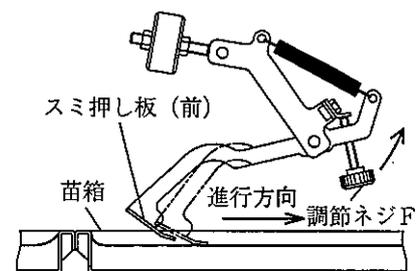


(3) スミ押し板（前）の調節

(イ) カキ取り量の調節のみ行います。

(ロ) 調節ネジFをつまんで上方へ持ち上げてカキ取った土の上面にスミ押し板（前）が触るように調節ネジFで調節します。

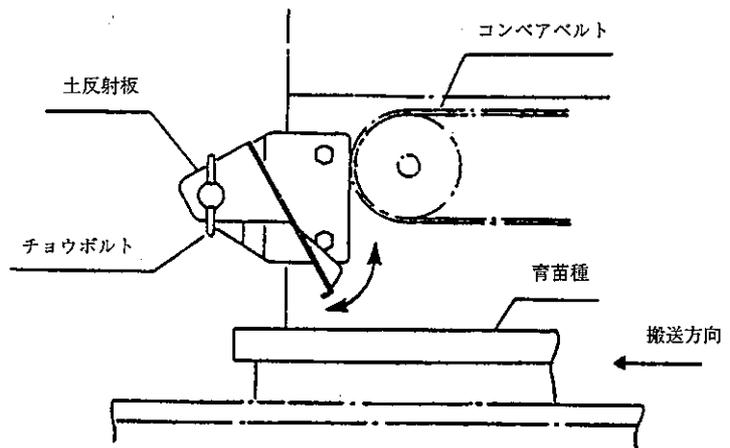
(ハ) 手を離すとスミ押し板（前）が元に戻りカキ取った土の上面より約3ミリ上がった所で待機します。



(注意) スミ押し板（前）が待機の時、床土の上面に接触しないよう注意して下さい。

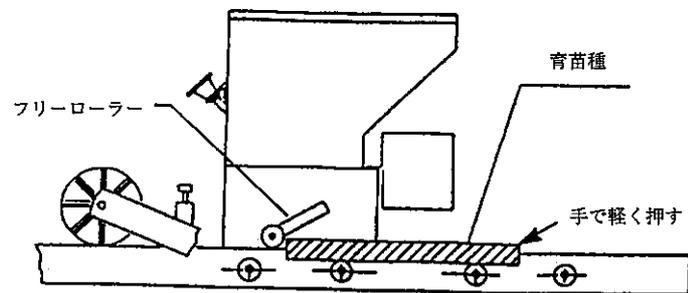
8・3 土反射板の調節

育苗箱の底部に粗い土、表面に細かい土の層ができる様に、土反射板が設けてありますので繰り出された土が反射板にあたる様調節して下さい。



8・4 運転

最初の空箱がフリーローラー部で止まる場合は、手で軽く押して下さい。



▲ 警告

- ・電源を「OFF」にし差し込みプラグを、抜いて行って下さい。
- ・回転部に巻き込まれるなど傷害事故をひきおこすおそれがあります。

9. 手入れ及び保管上の注意

9・1 手入れ

播種作業が終わって長時間使用しない場合は、次の点に注意して下さい。

(1) 灌水装置

- ① 薬液灌水を行った時は、必ず真水を吸い込ませ内部を良く洗浄して下さい。
- ② 灌水ノズルは、ノズルブラシで掃除し、水を勢いよく出してパイプ内をきれいにしてからゴム栓をして下さい。
- ③ 冬季凍結のおそれがないように水を完全に抜いて下さい。特に吸込ノズル内の水は抜きもれのないように注意して下さい。ホースノズル内のステンレス球を下から押し上げれば、吸込ノズル内の水は完全に抜けます。

(2) 残量種籾

播種作業終了後は、ホッパー内種籾が全部無くなる迄播種ローラーを回し種子がロールガイド内に残らない様にして下さい（ロールガイドが破損する恐れがあります）。

(3) 水洗い

- ① 水洗いをする場合は、電源プラグをコンセントから外し、モーター及びスイッチへの放水はしないよう注意して下さい。
- ② 播種部回転ブラシは、水洗いしないで下さい。
汚れ、変形により水洗いをしたときは、回転ブラシの毛をすいて、外周方向に毛を直立させた状態で水切りをして、そのまま乾燥させて下さい。
(毛が垂れ、変形の状態では使用できません。)

(4) 給油

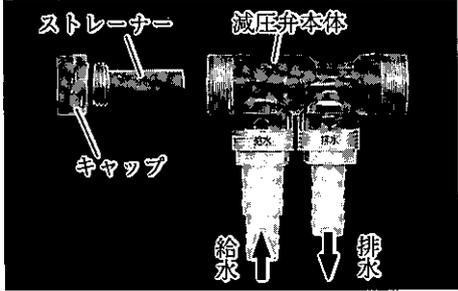
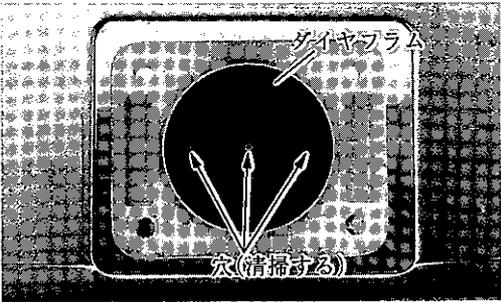
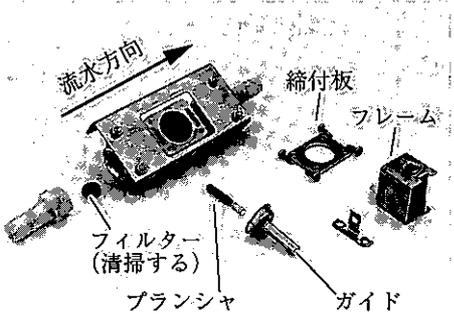
洗浄後、よく乾かし、**回転部**（搬送コンベアー軸受部、播種ホッパー軸受部、覆土ホッパー軸受部）、**ローラーチェン**（搬送コンベアー部、播種ホッパー部）などへ**必ず給油**して下さい。

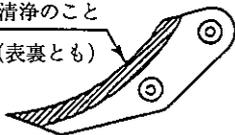
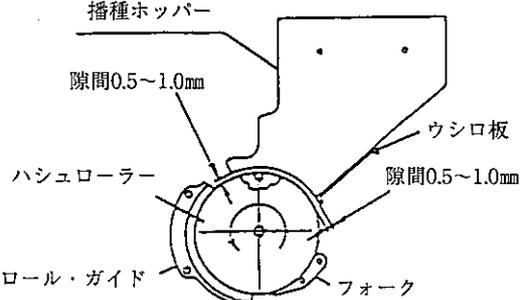
9・2 保管上の注意

- (1) 覆土部のクラッチは「切」の状態にして下さい。
- (2) Vベルトは、緩めた状態にしてから保管して下さい。ベルトの伸びやくせを防止することが出来ます。
- (3) 本機の格納は、ゴムローラーを使用していますので直射日光を避けて下さい。

10. 故障の診断と処置

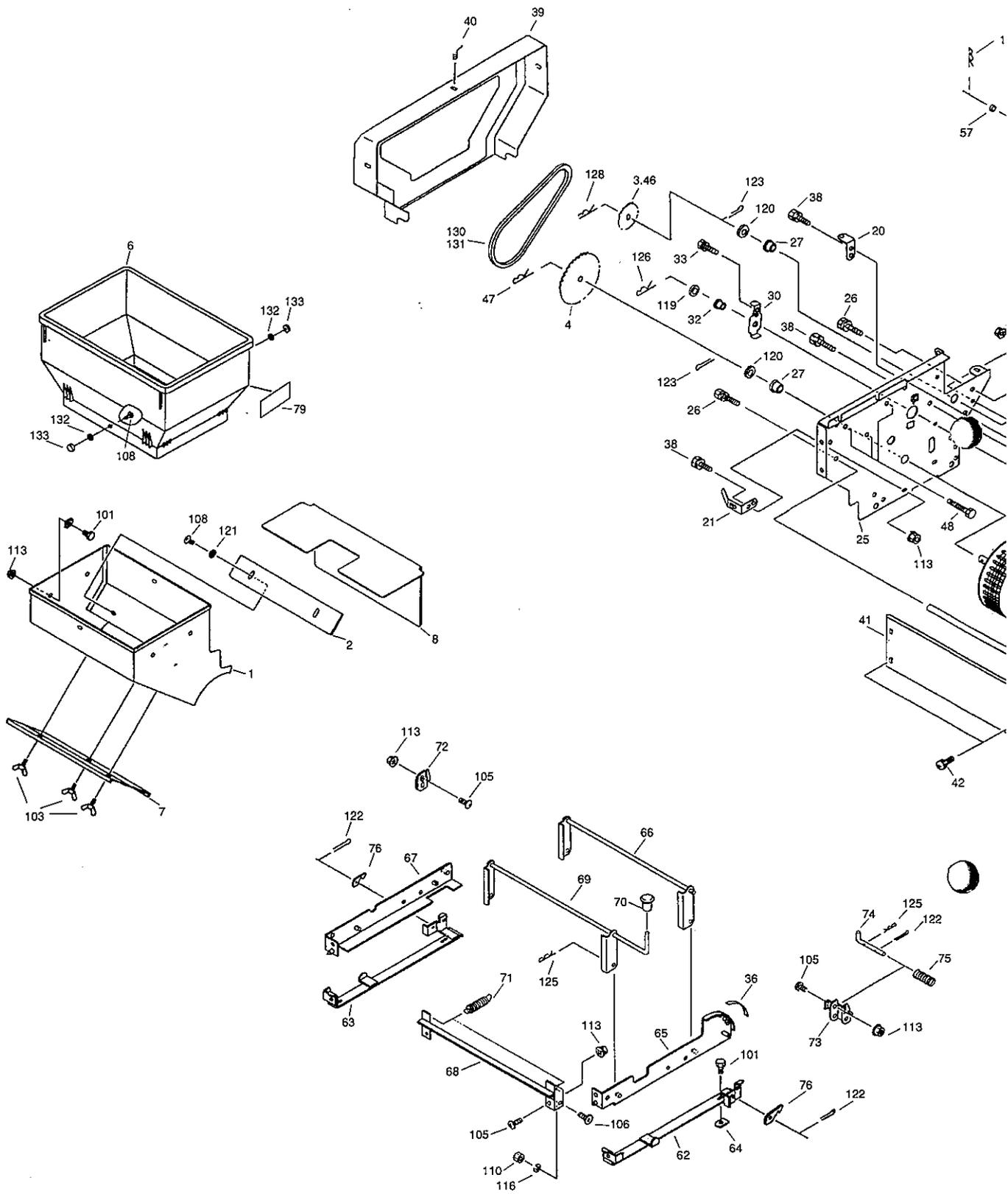
使用中、下表の様なトラブルが発生した場合は、表に基づいて適切な処置をして下さい。

現象	原因	処置
動かないが	(1) 電源のコードの入れ忘れ。 (2) メインスイッチが「ON」になっていない。 (3) センサコードの接続が適切でない。	○家庭用AC100Vに接続する。 ○スイッチを「ON」にする。 ○取説10頁6-5センサコードの接続参照。
水の 出 が 悪 い ・ 水 が 出 な い	(1) メインスイッチとカンスイッチ「ON」になっていない。 (2) 水道の蛇口が開かれていないか、水道ホースが曲がっている。 (3) 灌水ノズルが詰まっている。 (4) 減圧弁内のストレーナーが目詰まり。 (5) ウォーターバルブが目詰まり。 ① フィルターの目詰まり。 ② ダイアフラムの目詰まり。	○メインスイッチを「ON」にしてから、カンスイッチを「ON」にする。 ○水道の蛇口が開き水道ホースの曲がりを直す。 ○同梱のノズルブラシで清掃する。 ○キャップを外し、中にあるストレーナーを清掃する。  A. 減圧弁を外し、フィルター（金網）を引出し、清掃する。 B. 「A」の処置をして、メイン、カンスイ、スイッチを「ON」にしたとき、ウォーターバルブは「ピー」と音をするのに水が出ない場合は、ウォーターバルブを分解してダイアフラムの3つの穴（矢印部）を清掃する。  

現象	原因	処置
ノ空気が入る中に	○薬液吸込口ホースノズルにキャップがされていない。	○キャップをする、又割れている場合は新品と交換する。
薬液(吸い込みが少ないう)	(1) 薬液タンクが低い位置にあって吸い上げることが出来ない。 (2) 吸い込み用ホースノズル内部のステンレスボールが薬剤で密着している。	○薬液タンクを地上より10cm位上げる。(22頁7-10(2)を参照) ○ハリガネ、クギ等でホースノズルの下より突き上げて、ステンレスボールが軽く動くことを確認する。
播種ムラになる	(1) 回転ブラシの手前に種もみがない。 (2) 種もみの処理が適切でない。 (3) 播種部回転ブラシの平行が出ていない。	○取説20頁7-6播種作業を参照。 ○15頁7-1-(1)種もみの処理を参照。(回転ブラシと播種ローラーの間は、0~0.3ミリにセットする。) 
ハシユローラーのうごきが悪い(動かない)	(1) ロールガイドとハシユローラーの間に残量種粉が有ってロールガイドに食い込んでいる。 (2) フォークとハシユローラーの溝の間に土又はゴミ等が付着して滑りが悪くなっている。 (3)① 播種ポッパー、ウシロ板とハシユローラーが接触している。 ② 播種ポッパーとハシユローラーの間が約1.5mm以上あって種粉が挟み込まれる。	○ロールガイドを外し両方とも清掃する。 ○ロールガイドが破損している場合は交換する。 ○フォークを外し、フォーク部及びハシユローラーの溝部の付着物を取除く。(組付の際、フォークがハシユローラーに接触しないこと) 溝に入っている部分を清掃のこと (表裏とも)  ○播種ポッパーを取付けているボルトを緩めて隙間が約0.5~1.0mmになるように再調整する。 

パーツリスト

播種部



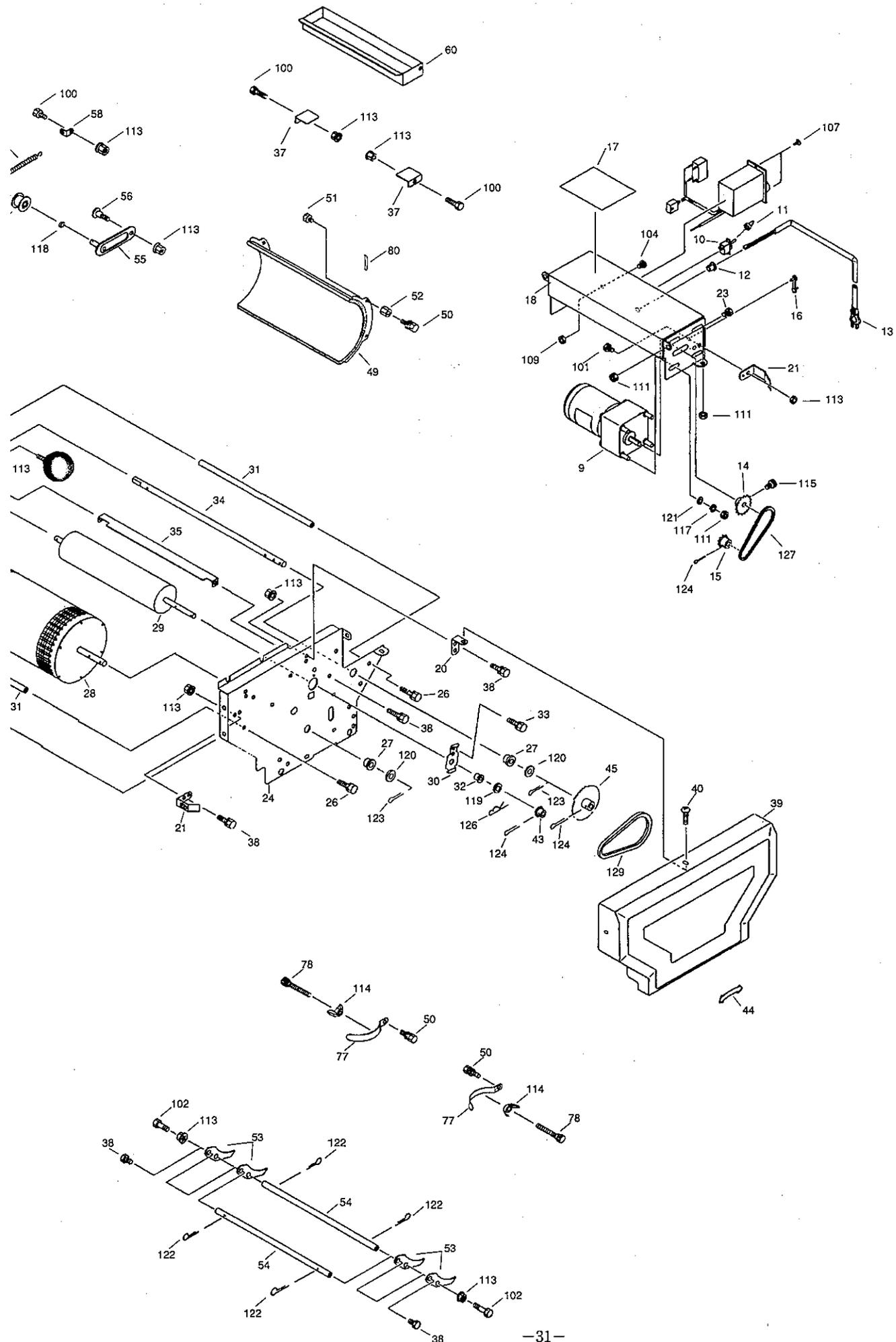
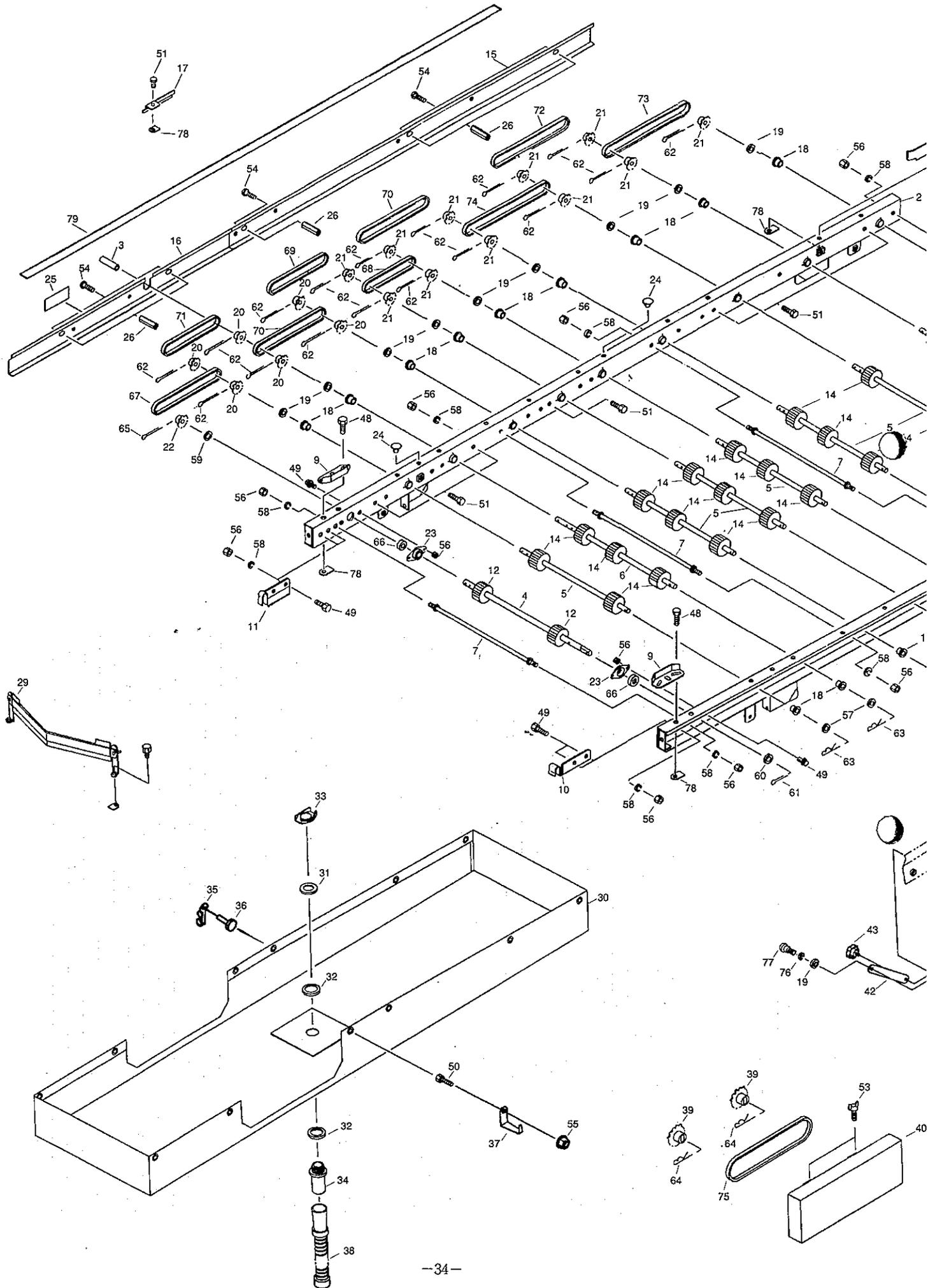


図 No	コ ー ド	名 称	個 数		備 考
			HK-505		
1	20050-21170	播種ホッパー-完結	1		
2	20050-41460	仕切板	1		
3	20048-41040	ダブルスプロケット (B)	1		
4	20000-42350	スプロケット (50T)	1		
5	20204-44407	止メカラー	2		
6	20060-21080	補助ホッパー (ハシユ)	1		
7	20050-31120	ウシロ板	1		
8	20050-31130	カバー	1		
9	20050-21020	可変速モーター	1		40W/100V, 36
10	20030-46119	スナップスイッチ	1		3 A
11	20030-46120	ゴムキヤップ	1		
12	20208-48411	コードブッシュ	1		
13	00980-41100	電源コード (I)	1		
14	20208-43211	モーター-スプロケット (12T)	1		
15	20000-41220	スプロケット (12T)	1		
16	20033-41400	コードクランプ	1		
17	20063-31100	播種量調節ラベル	1		
18	20050-21090	モーター-ベ-ス (ハシユ)	1		
19	20501-41126	接線子	1		
20	20041-41521	カバー-取付金具	2		
21	20050-41060	カバー-取付金具 (C)	2		
22	00980-41120	中間コード	1		$\phi=1160$
23	20000-42010	バネヒラ座金組込六角ボルト	4		M6×16
24	20050-11010	サイドスタンド (左)	1		
25	20050-11020	サイドスタンド (右) I	1		
26	20000-41760	バネ座金組込六角ボルト	4		M8×14
27	20000-41800	オイルレス軸受 D	4		
28	20045-21070	ハシユローラー	1		
29	20050-31150	回転ブラシ	1		
30	20048-41080	軸受板	2		
31	20041-41510	ストッパー-パイプ	2		
32	20000-41320	オイルレスベアリング	2		
33	20000-41780	バネヒラ座金組込六角ボルト	2		
34	20050-41230	主軸	2		
35	20041-41110	スクレツパー	1		
36	20041-41750	目盛マーク	1		
37	20050-41190	受板	2		
38	20000-41730	バネ座金組込六角ボルト	8		M6×12
39	20050-21120	ハシユカバー	2		
40	20000-41910	化粧ネジ	2		
41	20041-31470	カバー (ウシロ)	1		
42	20000-42330	バネヒラ座金組込ナベ小ネジ	4		M6×12
43	20035-41010	スプロケット (11T)	1		#25
44	20050-41070	矢印マーク	1		
45	20041-41040	スプロケット (42T)	1		#25
46	20050-41250	スプロケット (19T)	1		#25
47	20280-42211	Rピン	1		
48	20050-41280	六角ボルト	3		M8×45
49	20050-21030	ロールガイド	1		
50	20000-41740	バネヒラ座金組込六角ボルト	6		M6×10

図 No	コ ー ド	名 称	個 数		備 考
			HK-505		
51	20050-41340	殺付ネジ (Ⅲ)	4		
52	20050-41350	ロールガイド高ナット	4		
53	20048-31010	フォーク (C)	41		
54	20041-41050	フォーク支え棒	2		
55	20050-41290	チンシヨンアーム (Ⅱ)	1		
56	20050-41310	殺付ネジ (Ⅱ)	1		
57	20041-41300	チンシヨンカラー	1		$\phi=7$
58	20041-41320	バネカケ	1		
59	20000-41310	チンシヨンプン-リー	1		
60	20041-31240	タネワケ	1		
61	00930-40023	引張バネ	1		
62	20041-21170	スタンドガイド (左)	1		
63	20041-21180	スタンドガイド (右)	1		
64	20033-41020	マワリ止メナット	4		M6
65	20050-21070	自在スタンド (A)	1		
66	20041-31630	リンク	1		
67	20050-21080	自在スタンド (B)	1		
68	20041-31640	レンケツツカナダ	1		
69	20050-31010	上下ハンドル	1		
70	20050-41040	キヤップ	1		
71	00930-40019	引張バネ	2		
72	20041-41770	ストッパー-金具	R 1		
73	20041-31650	ストッパー	1		
74	20041-41740	ストッパーピン	1		
75	00931-40022	圧縮バネ	1		
76	20041-41730	フック	2		
77	20050-41140	種ガイド	2		
78	20050-41320	調節ネジ	2		
79	20050-31410	ネームプレート	2		
80	20041-41790	上下マーク	1		

播種レール部



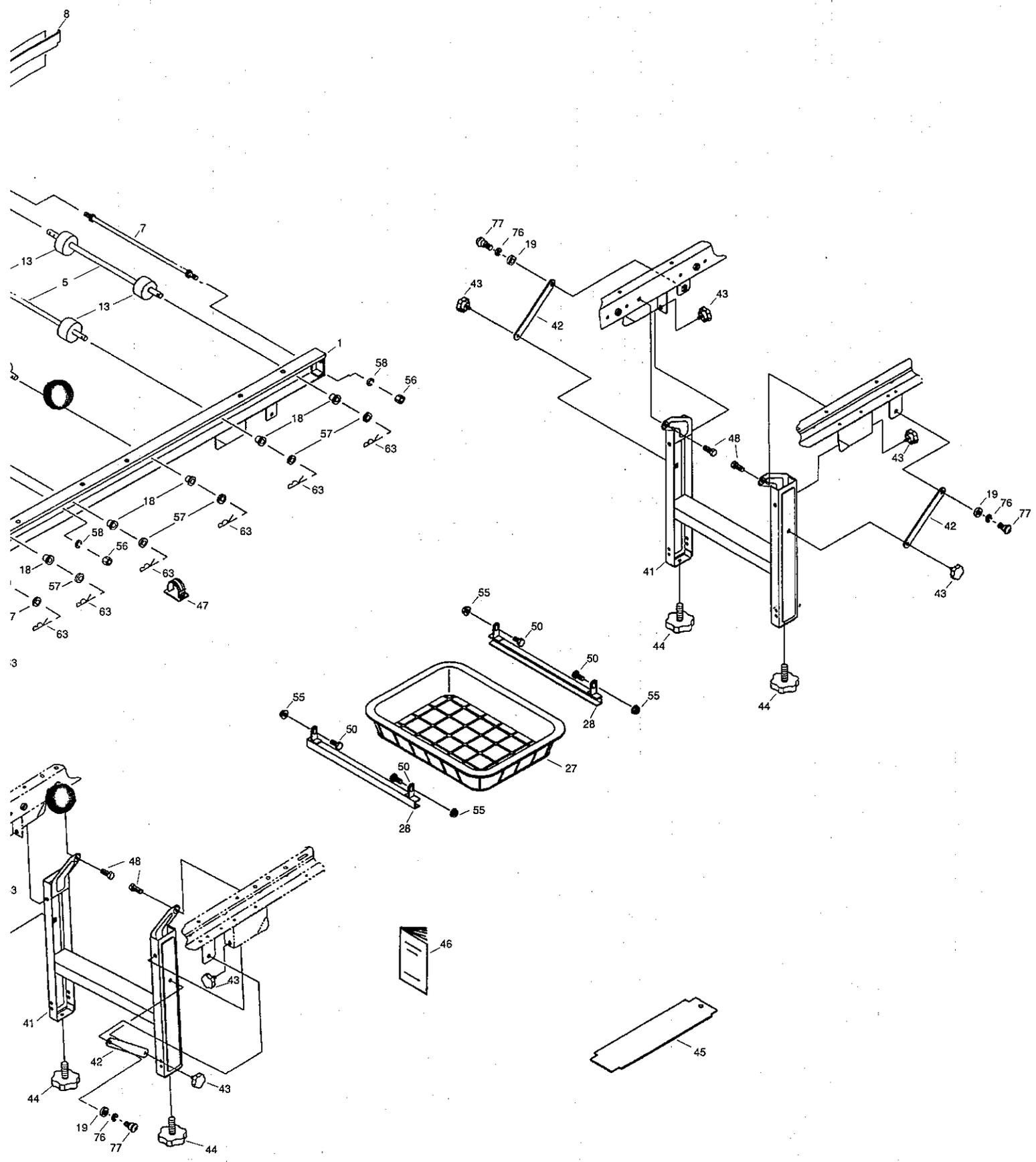


図 №	コ ー ド	名 称	個 数		備 考
			個	HK-505	
1	20045-11030	播種レール(左)	1		
2	20045-11040	播種レール(右)	1		
3	20035-41080	シャツプカバ-	1		
4	20045-41010	連結シャフト	1		φ12×420
5	20035-41220	シャフト(B)	8		φ10×361
6	20048-42040	シャフト(回転ブラシ)	1		φ10×440
7	20000-42590	レールストッパー-ボルト	4		
8	20112-31111	片寄り防止板	1		
9	20030-41119	ガイド板	2		
10	20063-31190	連結金具(S) L	1		
11	20063-31200	連結金具(S) R	1		
12	20208-41241	搬送ゴムローラー(B)	2		軸径φ12
13	20034-41010	ゴムローラー	4		
14	20004-409	搬送ゴムローラー	19		
15	20045-31320	レールカバ-(播種) A	1		ℓ=1219
16	20045-31330	レールカバ-(播種) B	1		ℓ=740
17	20048-41550	切り欠キカバ-	1		
18	20005-411	オイルレスベアリング	18		
19	20005-419	丸座	13		
20	20000-41140	スプロケット(8T)	6		
21	20000-41430	スプロケット(8T)	11		PA製
22	20000-41150	スプロケット(8T)	1		軸径φ12
23	20000-42120	ベアリングケース(C)	2		
24	20030-41116	ヒラキヤツプ(φ7)	5		
25	20000-41350	注油マツク	1		
26	20035-41170	支柱(B)	5		ℓ=37
27	20041-31100	粉受ケカゴ	1		
28	20042-41080	粉受ケ吊リ金具	2		
29	20048-30190	Vゴム Assy	1		
30	20045-31100	水受ケシート	1		
31	20030-47119	ワツシヤ-	1		
32	20030-47120	ワツキン	2		
33	20033-41050	ナツツ	1		
34	06252-52034	パブルツケツト	1		
35	20000-42490	ブツク(RV)	6		
36	01620-13206	ブラインドリバツツ(丸)	6		
37	20050-41400	水受金具	6		
38	20030-47125	排水ホース	1		
39	20045-41090	スプロケツツ(15T)	2		
40	20045-31111	チェンカバ-	1		
41	20048-31660	鋼壳葺	2		
42	20048-42130	鋼ステ-	4		
43	20000-42520	ノブボルト	8		
44	20041-31200	高サ調節ボルト	4		
45	20000-41810	土ララシ板	1		
46	20045-41311	取扱説明書	1		
47	20000-42530	NKクランツ	3		
48	20000-41780	パネヒラ座金組込六角ボルト	6		M6×12
49	20000-41730	パネ座金組込六角ボルト	8		M6×12
50	01000-00610	六角ボルト	11		M6×10

図 №	コ ー ド	名 称	個 数		備 考
			個	HK-505	
51	01000-00612	六角ボルト	6		M6×12
52	01020-90610	チョウボルト	2		M6×10
53	01020-90612	チョウボルト	2		M6×12
54	01114-00612	十字穴付下ラス小ネジ	5		M6×12
55	01250-00606	座金付ナツツ	10		M6
56	01200-00605	六角ナツツ	16		M6
57	01420-01016	ヒラザガネ	9		M10
58	01400-00615	パネザガネ	12		M6
59	20038-41240	カラ-(A)	1		ℓ=6
60	20038-41250	カラ-(B)	1		ℓ=3
61	01500-03020	軸ピン	1		φ3×20
62	01500-03025	軸ピン	17		φ3×25
63	01501-00918	Rピン	9		φ9用
64	01501-01223	Rピン	2		φ12用
65	20000-41500	Rピン	1		φ2・6
66	02202-06001	ボールベアリング	2		6001 UU
67	03003-41028	ローラー-チエ-	1		#410 28ℓ
68	03003-41030	ローラー-チエ-	1		#410 30ℓ
69	03003-41034	ローラー-チエ-	1		#410 34ℓ
70	03003-41040	ローラー-チエ-	2		#410 40ℓ
71	03003-41042	ローラー-チエ-	1		#410 42ℓ
72	03003-41044	ローラー-チエ-	1		#410 44ℓ
73	03003-41046	ローラー-チエ-	1		#410 46ℓ
74	03003-41048	ローラー-チエ-	1		#410 48ℓ
75	03003-41049	ローラー-チエ-	1		#410 49ℓ
76	01400-00820	パネザガネ	4		M8
77	20050-41310	段付ネジ(II)	4		
78	20033-41020	マワリ止めナツツ	5		M6
79	20045-41180	消音テープ	1		

覆土
ホッパー部

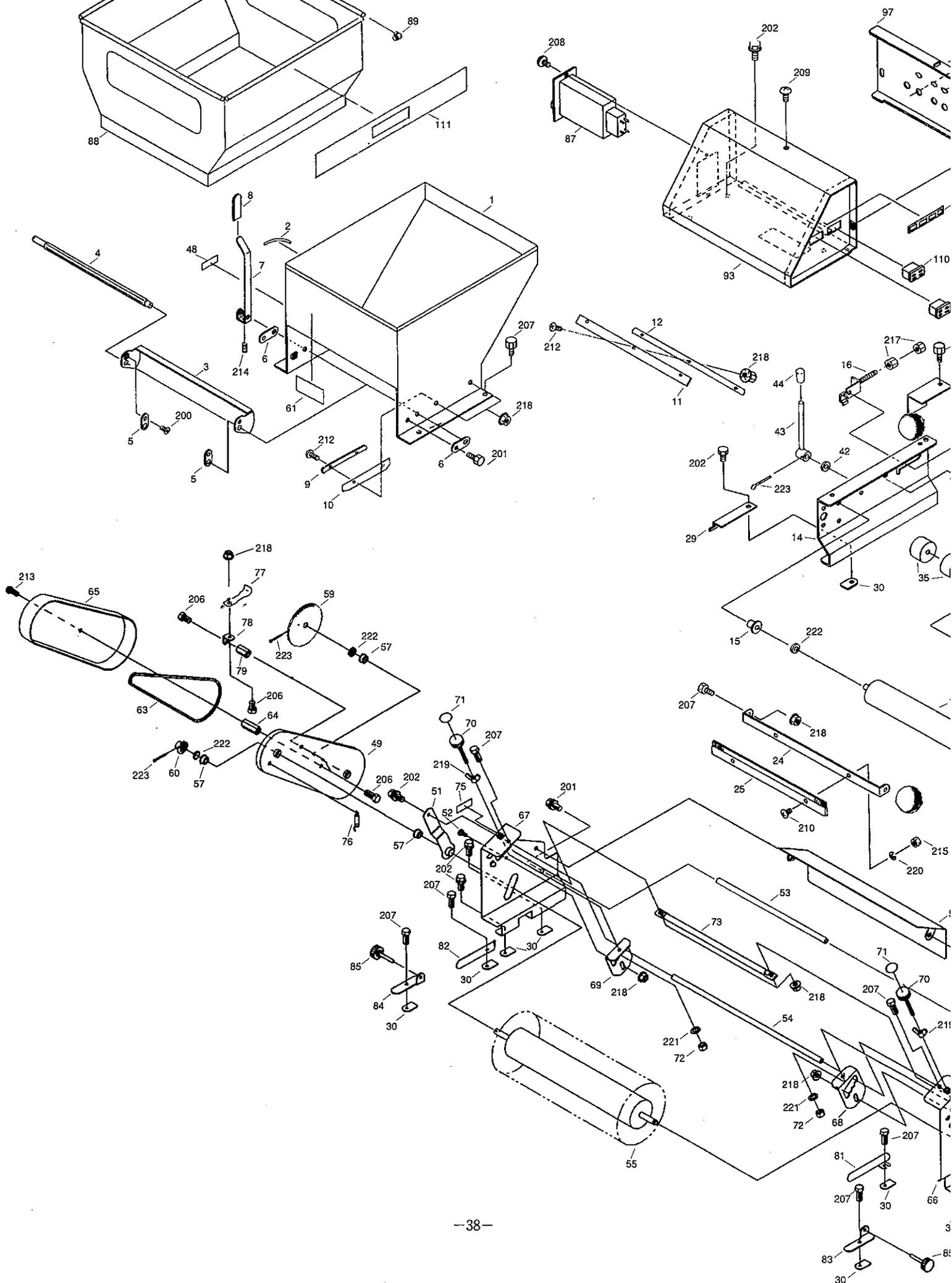


図 No	コ ー ド	名 称	個 数		備 考
			個	HK-505	
1	20060-21100	床土ホッパー-完結	1		
2	20048-41840	目盛マーク	1		
3	20048-31480	シャッター	1		
4	20048-41790	シャッター軸	1		
5	20048-41830	シャッタープレート	2		
6	20048-41800	シャッター軸板	2		
7	20048-41810	レバー	1		
8	20048-41820	レバーキャップ	1		
9	20133-41030	ゴムダレ (側板)	2		
10	20133-41040	ゴム押エ	2		
11	20133-41070	ゴムダレ (ウシロ)	1		
12	20126-41170	ゴム押エ (ウシロ)	1		
13	20050-31220	コンベアーフレーム (左)	1		
14	20050-31230	コンベアーフレーム (右)	1		
15	20208-41303	オイルス軸受	2		10×15
16	20013-41109	ベルト張金具	2		
17	20005-411	オイルスベアリング	8		10×13
18	20048-21120	ベルトローラー	2		
19	20048-41620	駆動シャフト	1		
20	20048-41630	従動シャフト	1		
21	20050-41440	連結パイプ	1		
22	20133-41020	ローラー	1		
23	20126-21050	コンベアーベルト	1		
24	20133-31030	ブラシ取付金具	1		
25	20013-34204	ハケ完結	1		
26	20000-31020	φ100Vブリー	1		φ10用
27	03511-00033	Vベルト	1		A-33"
28	20035-41620	カバ (右)	1		
29	20048-31310	切り欠きカバ	1		
30	20033-41020	マワリ止めナット (M6)	12		
32	20048-31650	土反射板 (フクト)			
33	20133-31040	ローラーアーム			
34	20035-41130	フリーローラーシャフト	1		
35	20004-409	搬送ゴムローラー	4		φ10用
36	20033-31070	テンションアーム	1		
37	20033-41140	カラー	1		
38	20030-45116	パネカケ板	1		
39	20000-41310	テンションブリー	1		
40	20147-41360	パネカケ (S)	1		
41	00930-40006	引張パネ	1		
42	20005-419	丸塵	3		
43	20030-45115	レバー	1		
44	20030-44123	ニギリ	1		
45	20035-41030	カバ-取付金具 (A)	1		
46	20050-41430	カバ-取付金具	1		
47	20035-21021	カバ (フクト)	1		
48	20030-45117	クラッチ断続マーク	1		
49	20048-31620	ブラシアーム (R)	1		
50	20048-42030	ブラシロッド (A)	1		

図 No	コ ー ド	名 称	個 数		備 考
			個	HK-505	
51	20060-41040	ブラシロッド (右)	1		
52	20007-409	段付ネジ	2		
53	20048-42200	ストッパーシャフト (N)	1		ℓ=370・4
54	20133-41200	ブラシ連結棒	1		
55	20048-31600	回転ブラシB (床土)	1		
56	02100-01010	C形止め輪	1		軸用10
57	20000-41320	オイルスベアリング	5		
58	20048-31610	ブラシカバ	1		
59	20035-41020	スプロケット (42T)	1		#25
60	20112-44115	スプロケット (19T)	1		#25
61	20060-31240	回転ブラシ調節マーク	1		
63	03003-25106	ローラーチェーン	1		106ℓ
64	20035-41160	支柱 (A)	1		ℓ=30
65	20035-31110	チェーンカバ	1		
66	20048-31580	回転ブラシスタンド (L)	1		
67	20048-31590	回転ブラシスタンド (R)	1		
68	20060-31220	カキトリ調節板 (左)	1		
69	20060-31230	カキトリ調節板 (右)	1		
70	20050-41320	調節ネジ	4		M6×60
71	20035-41360	調節目盛	1		
72	20013-41220	ロックナット	2		M6
73	20013-41210	連結アーム	1		
74	20060-41270	カキトリマーク (左)	1		
75	20060-41280	カキトリマーク (右)	1		
76	20050-41450	引張パネ	2		
77	20048-41130	テンションパネ	1		
78	20045-41280	テンション台	1		
79	20060-41180	支柱 (20)	1		
80	20041-41320	パネカケ	1		
81	20060-41100	箱ガイド (左)	1		
82	20060-41110	箱ガイド (右)	1		
83	29224-41330	ガイドスタンド (左)	1		
84	29224-41340	ガイドスタンド (右)	1		
85	20113-41170	調節ネジ	2		M6×40
86	20060-21110	モーターベース	1		
87	20045-21160	可変速モートル (90)	1		C-38-12
88	20045-21170	補助ホッパー	1		
89	20000-41690	コーナーゴム	4		
90	03003-41036	ローラーチェーン	1		#410, 361
91	20000-42360	モーターベースプロケット (12T)	1		#410, 12
92	20208-46114	スプロケット (15T)	1		#410, 15T
93	20045-21120	操作ボックス (A)	1		
94	00980-41360	ネオンブラケット	A1・B5		A:透明 B:赤
95	20224-41420	ヒューズホルダー	1		7A
96	08100-00007	ヒューズ	1		
97	20045-31280	スリッチ取付板	1		
98	20030-46119	スナップスイッチ	2		
99	20030-46120	ゴムキャップ	2		
100	20208-48411	コードブッシュ	1		

覆土レール部

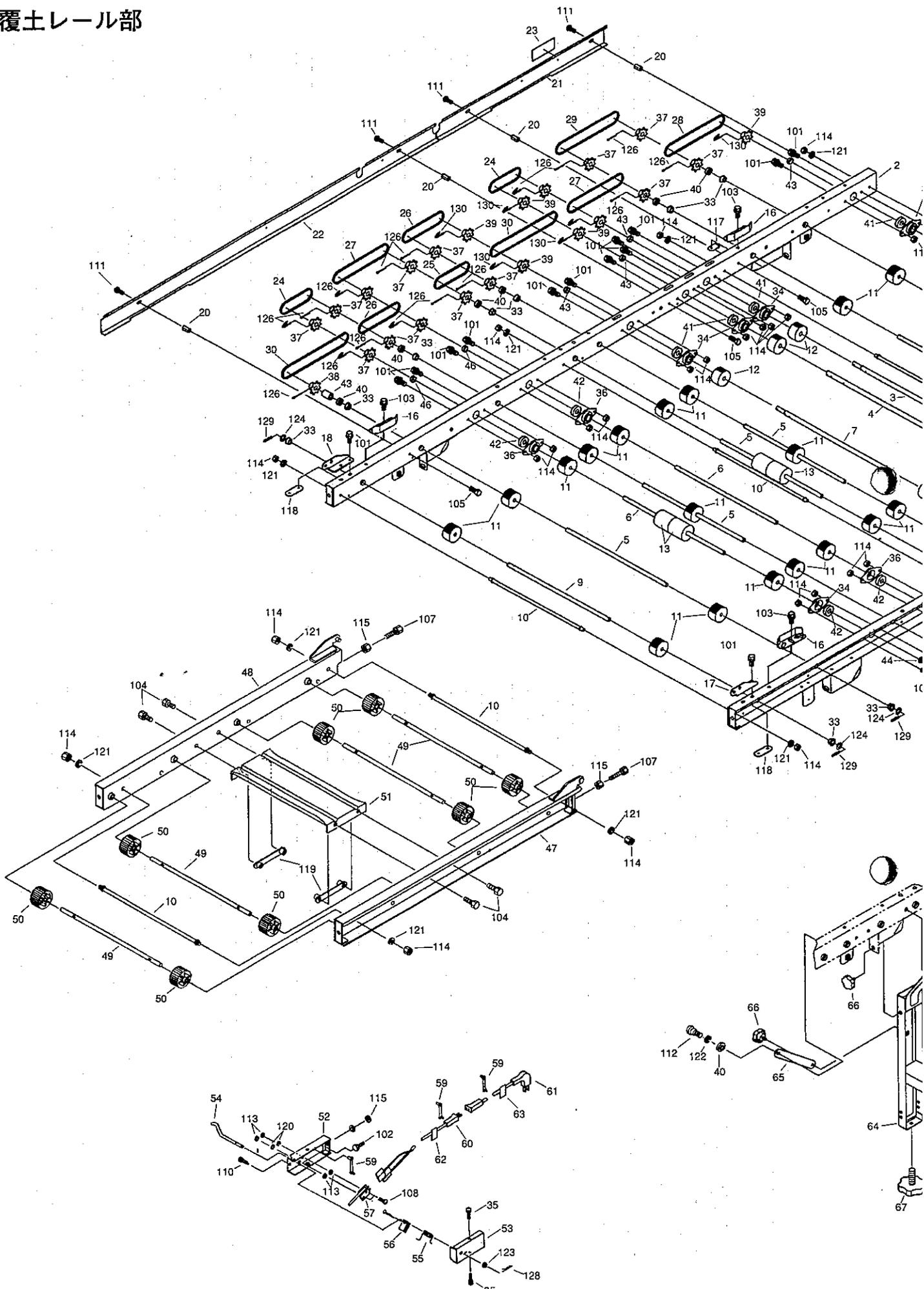
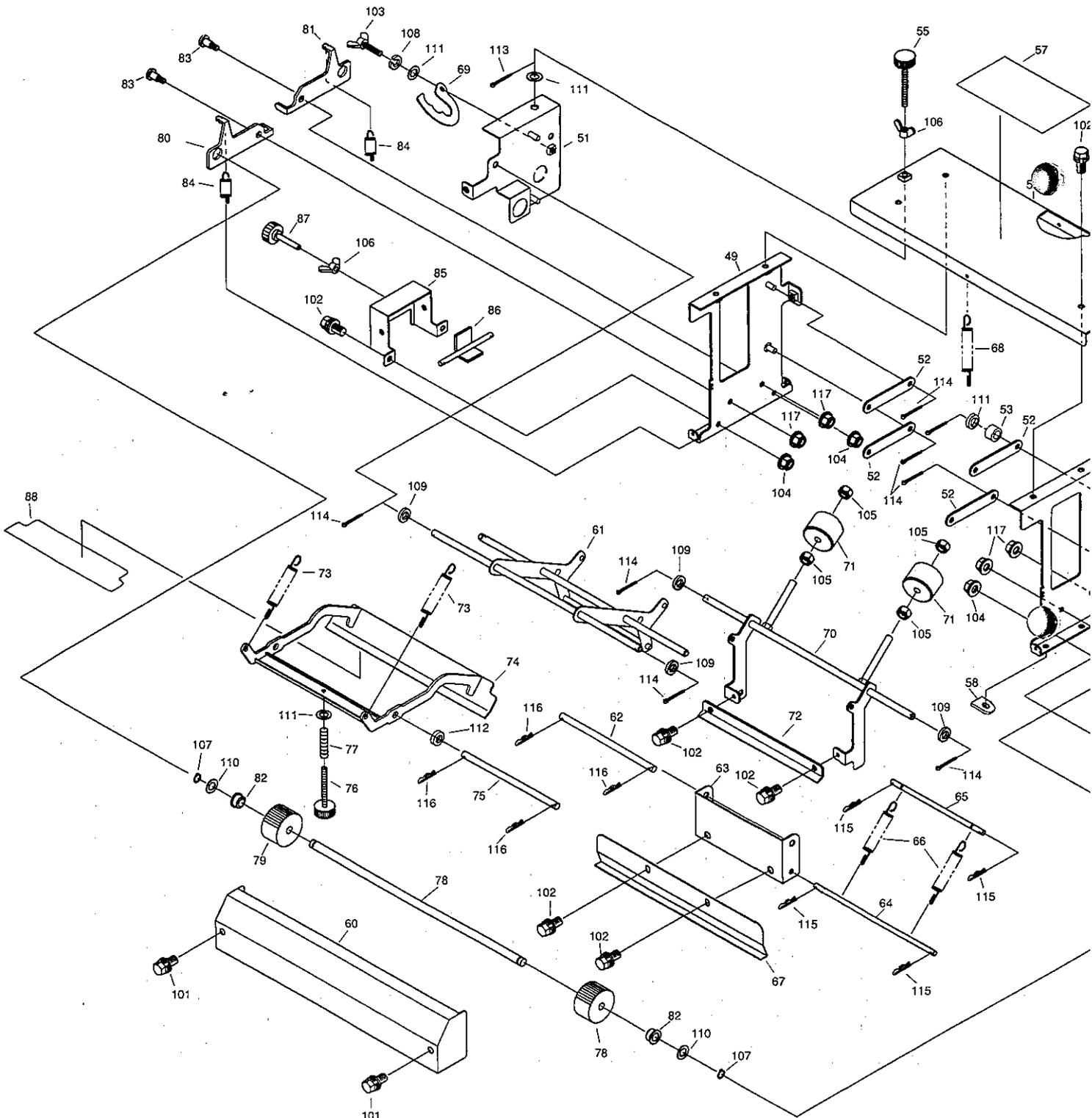


図 No	コ ー ド	名 称	個 数		備 考
			個	HK-505	
1	20045-11050	覆土レール完結(L)	1		
2	20045-11060	覆土レール完結(R)	1		
3	20045-41080	主駆動シャフト	1		φ11.95×400
4	20039-41150	副駆動シャフト	1		φ11.95×442
5	20035-41220	シャフト(B)	6		φ10×361
6	20063-41220	シャフト(b)	2		φ9.95×370
7	20045-41270	シャフト(回転ブラシ)	1		φ11.95×392.5
8	20045-41010	車輪シャフト	1		φ11.95×420
9	20103-40114	遊動シャフト	1		φ10×335
10	20000-42590	レールストッパー-ポルト	20		
11	20004-409	搬送ゴムローラー	6		φ10用
12	20208-41241	搬送ゴムローラー(B)	8		φ12用
13	20048-42080	ゴムローラー(S)	4		φ=50
14	20033-41360	ベルト押工板	1		
15	20045-41290	ベルト押工板(T)A	1		
16	20030-41119	ガイド板	4		
17	20041-41162	折りたたみ金具(A)	1		
18	20041-41172	折りたたみ金具(B)	1		
19	20000-31060	φ75Vブーリー	1		φ12
20	20035-41170	支柱(B)	4		
21	20045-31340	レールカバー(覆土)A	1		φ=607
22	20045-31350	レールカバー(覆土)B	1		φ=1219
23	20000-41350	注油マーク	1		
24	03003-41020	ローラーチェーン	2		#410 201
25	03003-41022	ローラーチェーン	1		#410 221
26	03003-41026	ローラーチェーン	2		#410 261
27	03003-41034	ローラーチェーン	2		#410 341
28	03003-41036	ローラーチェーン	1		#410 361
29	03003-41038	ローラーチェーン	1		#410 381
30	03003-41040	ローラーチェーン	2		#410 401
31					
32	20030-41116	ヒラキヤップ(φ7)	3		φ7
33	20005-411	オイルベアリング	14		10×13
34	20000-42120	ベアリングケース(C)	8		
35	20000-41490	バネ座金組込ナベ小ネジ	2		M6×12
36	20000-42440	ベアリングケース(E)	4		
37	20000-41140	スプロケット(8T)	14		#410 φ10
38	20000-41430	スプロケット(8T)	1		#410 PA
39	20000-41150	スプロケット(8T)	7		#410 φ12
40	20005-419	丸摩	10		t4
41	02202-06001	ボールベアリング	8		6001 UU
42	02202-06200	ボールベアリング	4		6200 UU
43	20038-41240	カラー(A)	4		φ=6
44	20038-41250	カラー(B)	6		φ=3
45	20000-42530	NKクランプ	1		
46	20229-41031	フォークカラー	2		φ=6.5
47	20048-31490	補助レール(左)	1		
48	20048-31500	補助レール(右)	1		
49	20013-41111	遊動ローラーシャフト	4		
50	20013-41112	遊動ローラー	8		

図 No	コ ー ド	名 称	個 数		備 考
			個	HK-505	
51	20013-31102	レール補助棒	1		
52	20041-31670	アーム完結(L)	1		
53	20041-31680	カパー(左)	1		
54	20041-41350	センサ(左)	1		
55	20041-41360	ネジリバネ(左)	1		
56	20033-41590	U板	1		
57	20033-41600	マイクログリスリッパ	1		
58	00980-41200	フッシユマウントタイ	1		
59	20033-41400	コードクランプ	9		
60	00980-41111	センサコード	1		φ=950
61	00980-41140	中間コード	1		φ=1500
62	20041-41410	センサ接続マーク	1		
63	20041-41420	コード接続マーク	1		
64	20048-31660	脚完結	2		
65	20048-42130	脚ステー	4		
66	20000-42520	ノブポルト	8		M6×10
67	20041-31200	高さ調節ポルト	4		M8×46
68	20048-31710	土ワケシート	1		
69	20000-42490	土ワケ(RV)	2		
70	20050-41400	水受金具	2		
71	01620-13206	ブライインドリベット(丸)	2		
72					
73					
74					
75					
76					
77					
78					
79					
80					
81					
82					
83					
84					
85					
86					
87					
88					
89					
90					
91					
92					
93					
94					
95					
96					
97					
98					
99					
100					

図 No	コ ー ド	名 称	個 数		備 考
			HK	--505	
101	20000-41730	パネ座金組込六角ボルト	28		M6×12
102	20000-41750	パネヒラ座金組込六角ボルト	1		M8×16
103	20000-41780	パネヒラ座金組込六角ボルト	9		M6×12
104	01000-00610	六角ボルト	6		M6×10
105	01000-00612	六角ボルト	4		M6×12
106	01000-00812	六角ボルト	2		M8×12
107	01000-00825	六角ボルト	2		M8×25
108	01110-00320	十字穴付ナブ小ネジ	2		M3×20
109	01113-00308	十字穴付タッピンネジ	1		M3×8
110	01113-00406	十字穴付タッピンネジ	2		M4×6
111	01114-00612	十字穴付トラス小ネジ	4		M6×12
112	20050-41310	段付ネジ (II)	4		
113	01200-00303	六角ナット	4		M3
114	01200-00605	六角ナット	37		M6
115	01200-00807	六角ナット	5		M8
116	01250-00606	座金付ナット	2		M6
117	20033-41020	マワリ止メナット (M6)	5		M6
118	20050-41020	オビナット	2		
119	20013-41103	オビナット	2		
120	01400-00307	パネサガネ	2		M3
121	01400-00615	パネサガネ	12		M6
122	01400-00820	パネサガネ	4		M8
123	01420-00608	ヒラサガネ	1		M6
124	01420-01016	ヒラサガネ	8		M10
125	01500-03020	割ピン	6		3×20
126	01500-03025	割ピン	16		3×25
127	01500-02515	割ピン	1		2.5×15
128	01501-00510	Rピン	1		φ5
129	01501-00918	Rピン	8		φ9
130	20000-41500	Rピン	7		
131					
132					
133					
134					
135					
136					
137					
138					
139					
140					
141					
142					
143					
144					
145					
146					

灌水、スミトリパーツリスト



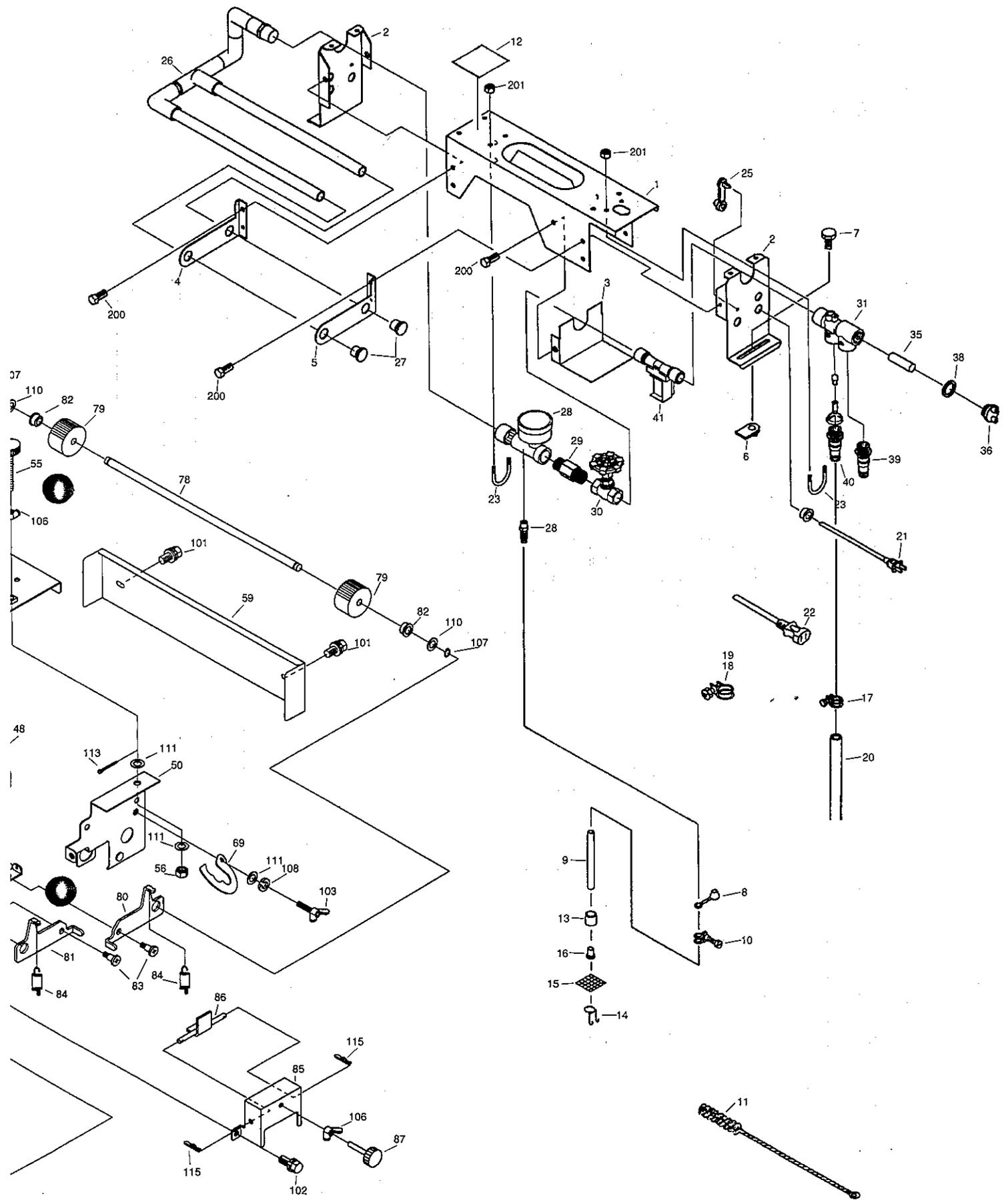


図 No	コ ー ド	名 称	個 数		備 考
			個	HK-505	
1	20048-21220	カンヌイ天板	1		
2	20048-31670	カンヌイ脚板	2		
3	20048-42090	カバー	1		
4	20050-41650	アーム (K-30) R	1		
5	20050-41660	アーム (K-30) L	1		
6	20033-41020	マワリ止めナット (M6)	2		
7	20000-41910	化粧ネジ	2		M6×10
8	20041-41270	ゴムキャップ	1		
9	06600-00920	ビニールホース	1		φ9×12×2000
10	06710-11200	ホースバンド	1		φ12
11	20000-31070	ノズルブラシ	1		
12	20045-41241	瀧水メイパン	1		
13	20050-41150	ウエイト	1		
14	20050-41160	クリップ	1		
15	20041-41240	アミン	1		
16	20041-41680	フレンジブッシュ	1		
17	06710-11900	ホースバンド	1		φ19
18	06710-12500	ホースバンド	1		φ25
19	06710-12000	ホースバンド	1		φ20
20	06600-01550	ビニールホース	1		φ15×18×50
21	00980-41630	電源コード (カンスイ)	1		
22	00980-41100	中間コード	1		
23	29202-41030	Uボルト	2		
24	20225-41330	コードブッシュ	1		
25	20033-41400	コードクラシブ	1		
26	20045-31360	瀧水ノズル	1		
27	20208-45316	ゴム栓	2		
28	20045-E0070	吸込ノズル仕組	1		K60
29	20048-42100	六角ニップル	1		1/2
30	20041-41250	クロームバルブ	1		1/2
31	20041-31370	減圧弁本体	1		
32	20041-41460	バルブ受け	1		
33	20041-41470	ゴムボール	1		
34	20041-41480	パッキン	1		
35	20041-41490	ストレーナー	1		
36	20041-41500	キャップ	1		
37	00931-40020	圧縮バネ	1		
38	04100-42124	オリング	1		
39	20000-41680	ホースノズル (A)	1		
40	20000-41850	段付ホースノズル	1		
41	29202-41170	ウォーターバルブ	1		
42					
43					
44					
45					
46	01280-00504	六角袋ナット	4		M5
47	20000-41780	バネ平座金組込六角ボルト	6		M6×12
48	29224-31152	サイドスタンド (L)	1		
49	29224-31162	サイドスタンド (R)	1		
50	29224-21060	高さ調節板 (L)	1		

図 No	コ ー ド	名 称	個 数		備 考
			個	HK-505	
51	29224-21070	高さ調節板 (R)	1		
52	29224-41560	リングプレート	4		
53	20304-41230	カラー	8		L=3
54	29224-31190	スミトリベース	1		
55	29224-41580	調節ネジ	2		M6×60
56	20133-41220	ロックナット	4		M6
57	29224-31201	取除ラベル	1		
58	20033-41020	マワリ止めナット	4		M6
59	29224-31260	カバー (前)	1		
60	29224-31270	カバー (後)	1		
61	29224-31171	スミトリアーム (後)	1		
62	29224-41520	ピン (φ8×157)	1		
63	29224-41481	スミ押しピン (後)	1		
64	29224-41500	バネカケピンB	1		
65	29224-41511	バネカケピンC	1		
66	00930-40048	引張バネ	2		
67	29224-41460	スミ押し板 (後)	1		
68	00930-40049	引張バネ	1		
69	29224-41640	カキトリ調節座	2		
70	29224-31240	スミトリアーム (前A)	1		
71	29224-41650	ウエイト	2		
72	29224-41660	ストッパ-連結金具	1		
73	20108-44120	スプリング	2		
74	29224-31250	スミトリアーム (前B)	1		
75	29224-41670	スミトリアーム (前)	1		
76	20113-41170	調節ネジ	1		M6×40
77	00931-40008	圧縮バネ	1		
78	29224-41950	ローラーシャフト	2		10×356
79	20004-409	搬送ゴムローラー	4		10用
80	29224-41531	ローラーアーム (L)	2		
81	29224-41541	ローラーアーム (R)	2		
82	20208-41303	オイルレス軸受	4		10×15
83	20030-45128	段付ネジ (B)	4		
84	00930-40038	引張バネ	4		
85	29224-31141	調節ネジブラケット	2		
86	29224-41441	調節アングル	2		
87	20000-42540	ノブボルト	2		M6×30
88	29224-41680	テープ	1		
89					
90					
91					
92					
93					
94					
95					
96					
97					
98					
99					
100					

実り豊かな明日をひらく

株式会社 スズテック

〒321-0905 宇都宮市平出工業団地44-3
代 表 / TEL.028(664)1111 FAX.028(662)5592
URL <http://www.suzutec.co.jp>